

財政指標ってなに？

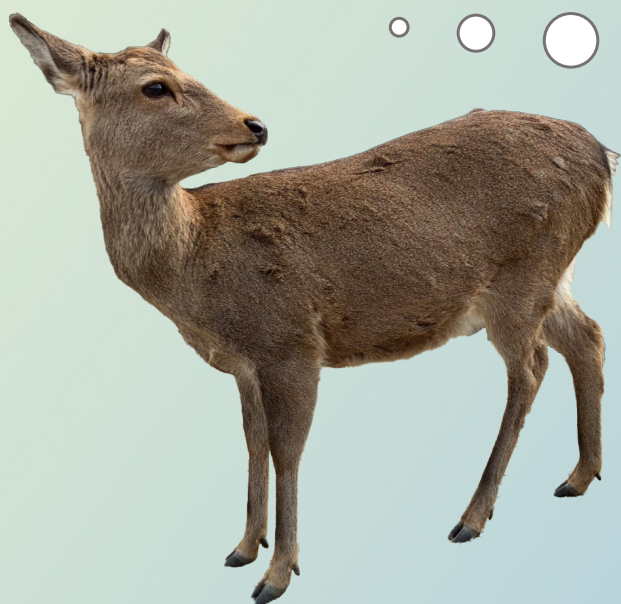


財政指標にみる

あなたのまちの

財政状況

令和6(2024)年度 奈良県内市町村決算



みんなのまちを
見てみよう！



奈良県総務部知事公室市町村振興課

令和8年3月



©NARA pref.

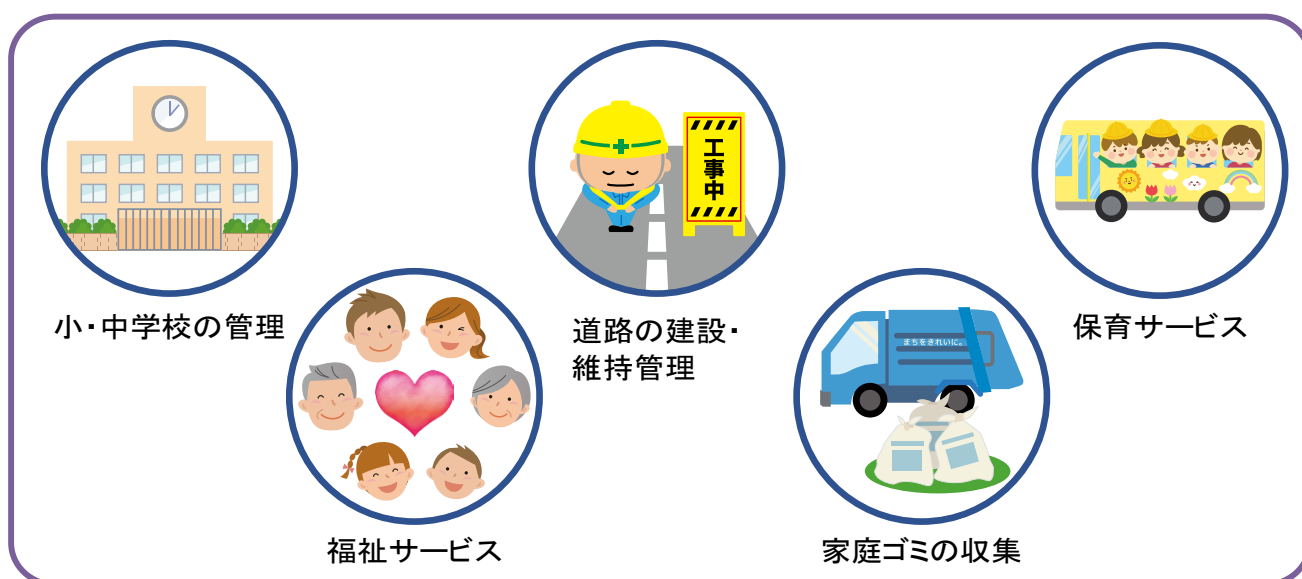
目 次

はじめに－「財政」という言葉をご存じですか？	1
1. 市町村財政のしくみは？	2
2. 収支(資金繰り)の健全度を測るポイントは？	5
2-1. 夫婦の給与で生活費がまかなえているか(経常収支比率)	6
2-2. 家計が赤字になっていないか(実質赤字比率・連結実質赤字比率)	15
3. 借入れや保証の健全度を測るポイントは？	18
3-1. 毎年のローン返済が重すぎないか(実質公債費比率)	19
3-2. ローン残高や保証額は大きすぎないか(将来負担比率)	26
4. 貯金(基金)はどれくらいあるのか？	33
5. 市町村税収の状況は？	38
6. 財政状況が悪い市町村はどうなるの？	43

はじめに — 「財政」という言葉をご存じですか？

市町村では、税金や借入金（地方債）等で資金を調達（歳入）し、その資金を住民の福祉や教育などのサービス、道路などの整備や地元産業の振興のために活用（歳出）しています。この一連の活動を広く「財政」と呼んでいます。

お住まいの市町村で公表されている「財政状況」をみれば、どのように資金を集めて、どのように使ったか、また借入金の残高はどれくらいあるかなど、その年の「経営成績」を知ることができます。



財政状況を読みとくポイントは？

①身近な視点で考える・・・「家計」との比較

市町村の「財政」を、皆さんにとって、もっとも身近な視点で考え、理解していただくために、ここでは「財政」を「家計」にたとえていますので、家計の視点でやりくりがうまいかどうかをみてください。

②「成績表」を比較する・・・過去の成績や他の市町村との比較

お住まいの市町村の「財政状況」は、その年のいわば「成績表」ですから、過去の財政状況や他の市町村の財政状況と比べることが肝心です。ここでは、県内市町村の財政状況を比較しやすいように、重要なポイントを比率で表した「財政指標」を中心に説明していきます。

1. 市町村財政のしくみは？

市町村財政における会計区分について

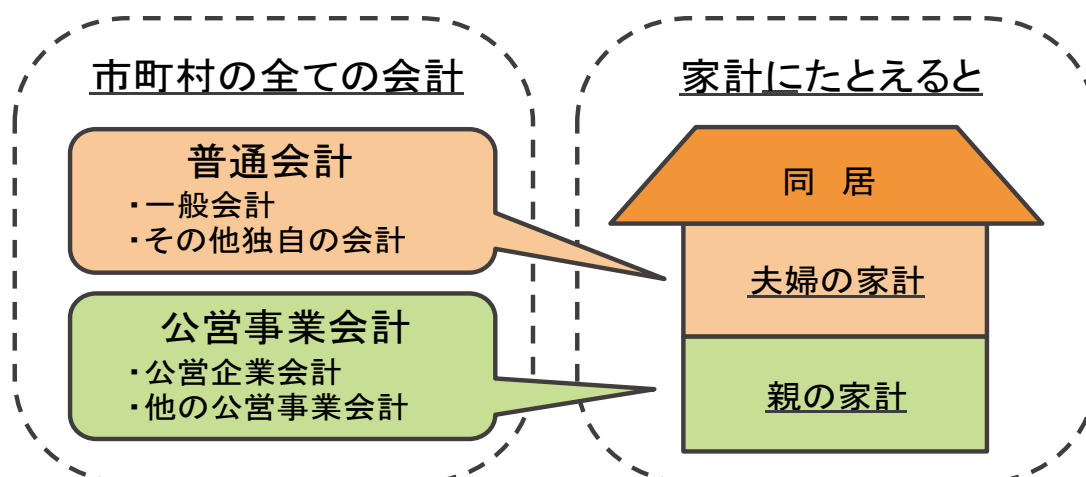
市町村では、福祉、教育、土木、上下水道、病院、国民健康保険、介護保険など様々な行政サービスを行うための経費を大きく2つの会計に分けて管理しています。

3ページのグラフは「普通会計」と呼ばれる会計の決算で、福祉、教育、土木、衛生など、市町村の基本的な施策を行う会計である「一般会計」と、特定の事業を行う場合に、条例により一般会計と区分して経理する「特別会計」からなります。

また、上下水道、病院のように採算性のある事業や、国民健康保険事業などに適用される「公営事業会計」と呼ばれる会計があります。

市町村の会計を家計にたとえると、次のように考えることができます。

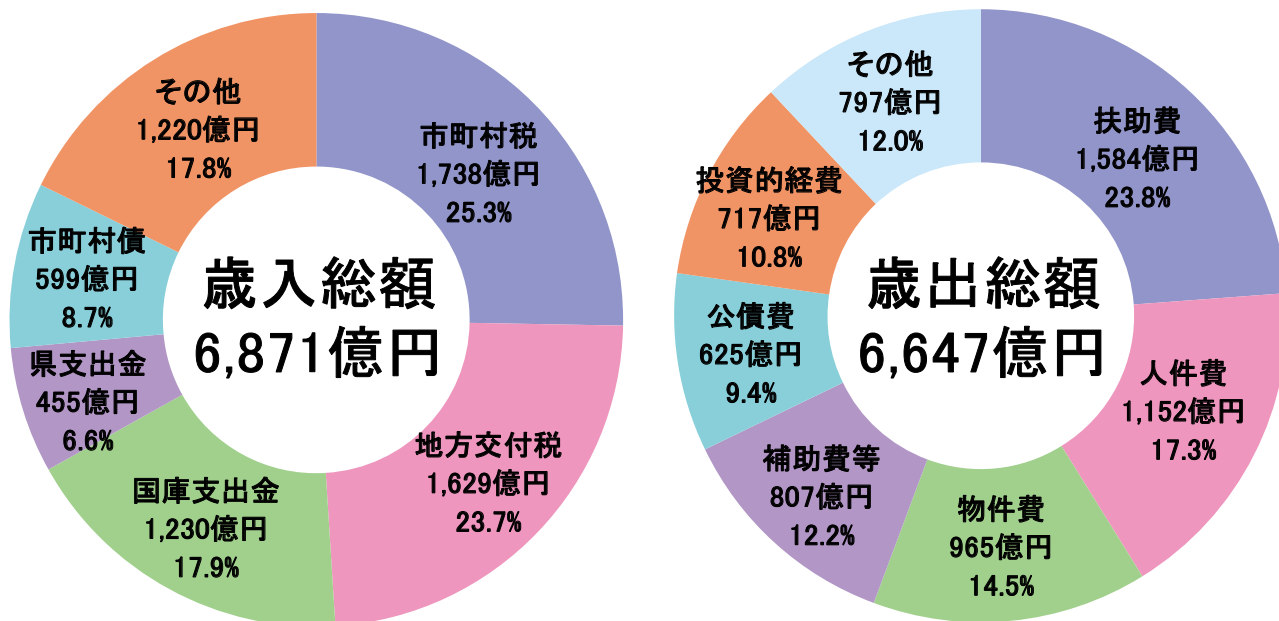
地方財政		家計にたとえると	
普通会計	一般会計	夫婦の家計	同居
	特別会計(普通会計に属するもの) 例:〇〇貸付金特別会計 用地先行取得特別会計		
公営事業会計	公営企業会計 (水道、下水道、交通、病院など)	親の家計	
	収益事業会計 (競馬、競輪など)		
	国民健康保険事業会計		
	介護保険事業会計		
	後期高齢者医療事業会計		
その他			



市町村財政(普通会計)における1年間の収入・支出(歳入・歳出)について

下のグラフは、令和6年度の県内39市町村の普通会計決算を合計したものです。

皆さんに納めていただく市町村税は、歳入のおよそ1/4を占めており、貴重な財源となっています。歳出は、割合の大きい順に扶助費、人件費、物件費となっています。扶助費は、生活保護や子ども、高齢者、障害者等を援助する経費をいい、近年増加傾向にあり、扶助費、人件費及び物件費で歳出全体の半数以上を占めています。



市町村財政(歳入・歳出)を家計(収入・支出)にたとえると次のように考えることができます。

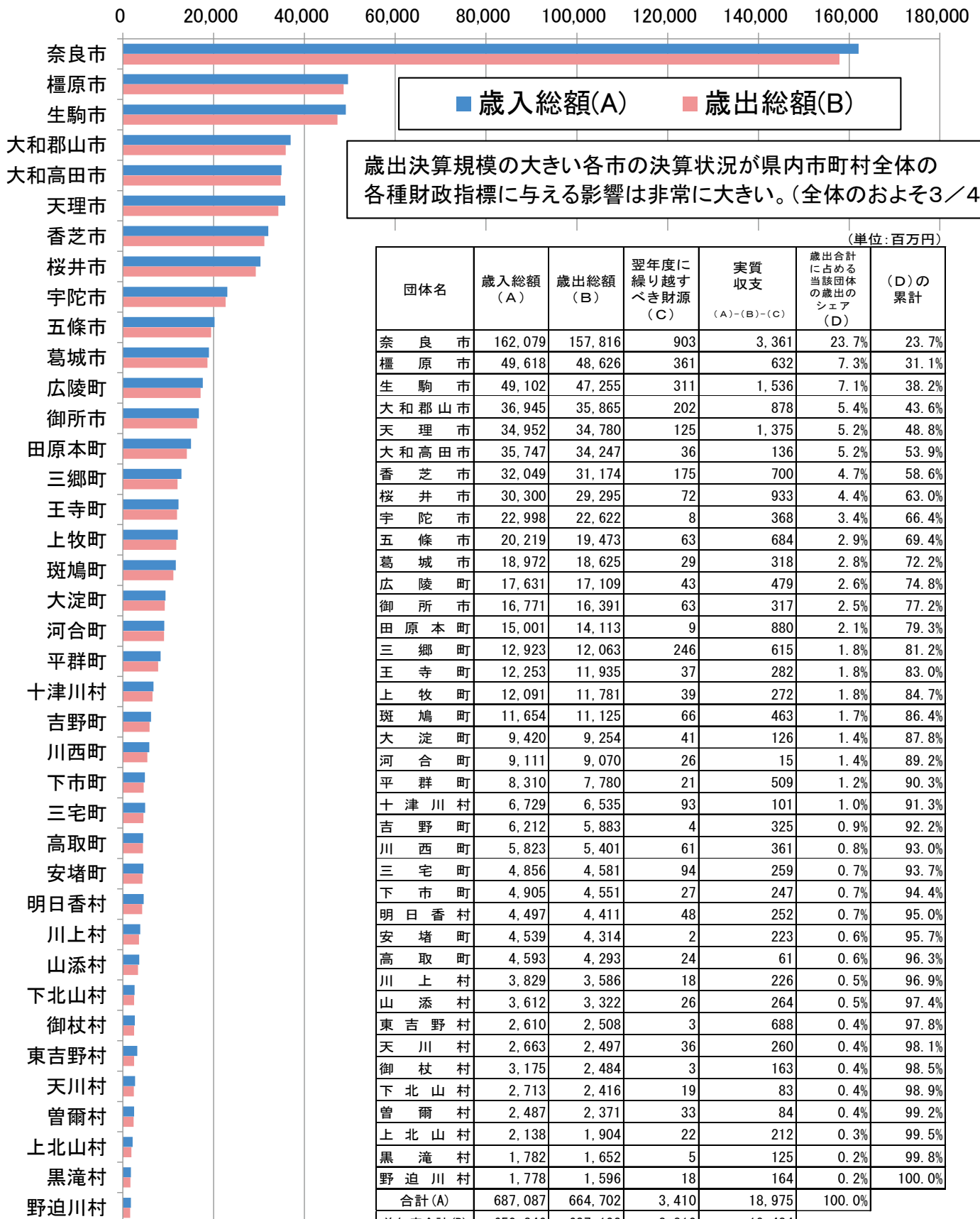
市町村財政(普通会計)		家計にたとえると	
歳入	市町村税	給与	給料
	地方譲与税、各種交付金		ボーナス
	地方交付税		手当(扶養・住宅)
	普通交付税	災害見舞金(支援金)	
	特別交付税	貯蓄の取り崩し	
	基金繰入金	その他臨時収入	
	国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等	新たな借金	
市町村債			
歳出	人件費	日々の生活費	食費
	扶助費、物件費、維持補修費		医療費、光熱水費、修繕費等
	補助費等、繰出金		親や子どもへの生活費の仕送り等
	公債費	ローンの返済	
	投資的経費	家の購入、車の購入	
	普通建設事業費	災害による家屋の修繕等	
	災害復旧事業費	貯蓄の積み立て	
	積立金	株式投資等	
	投資・出資金、貸付金		

県内各市町村の決算規模(普通会計)

県内各市町村の令和6年度普通会計決算額を歳入規模の大きい順番に並べ、グラフで表すと以下のようになります。

歳出決算額が県内市町村歳出決算額合計のおよそ1/4を占める奈良市をはじめ、歳出決算規模の大きい各市の決算状況が県内市町村全体の各種財政指標に与える影響は大きくなります。

(単位：百万円)



2. 収支(資金繰り)の健全度を測るポイントは？

家計と同じく、市町村財政でも健全度を測るためには、収支(資金繰り)と借入に注目することが重要です。まず、収支(資金繰り)では、①給与(経常的収入)で生活費(経常的支出)がまかなえているか、②会計が赤字になっていないかが重要です。

そこで、財政規模や会計制度が市町村ごとに異なりますので、基本的収入である夫婦の給与(経常的収入)を基準にした「財政指標」で表すことで、比較がしやすくなります。

収支の健全度を測るポイント！

市町村の各会計の決算額をみてもわかりづらい要因は…

- ・財政規模の大小(例:奈良市と野迫川村)
- ・会計区分のバラツキ(例:市町村独自の特別会計)
- ・地域のニーズに応じた支出の重点化(例:福祉・道路・教育等)

そこで

財政指標①(経常収支比率)、②(実質赤字比率・連結実質赤字比率)を活用

- ・財政規模や支出のバラツキがなくなる
- ・全市町村の会計区分が統一される

①給与で生活費が
まかなえているか

経常収支比率(夫婦)

②赤字になっていないか

実質赤字比率
(夫婦)

連結実質赤字比率
(夫婦と親)

P6~P14へ

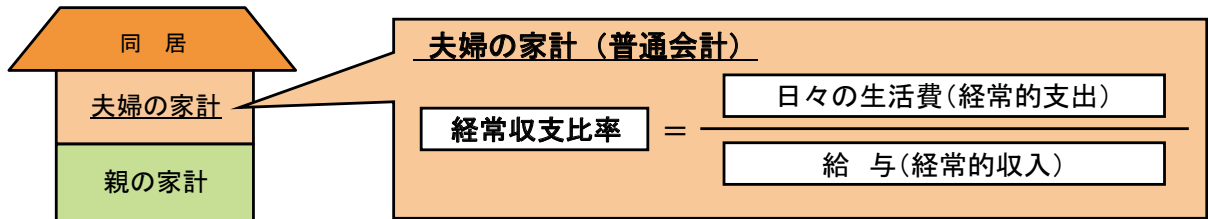
P15~P17へ

各財政指標の健全度を健康状態であらわすと

財政指標	健全 ←————→ 破たん			
	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療	重篤 緊急集中治療
経常収支比率	93.8%	100.0%		
実質赤字比率	0.0%	11.25%~15.00%	20.00%	
連結実質赤字比率	0.0%	16.25%~20.00%	30.00%	

2-1. 夫婦の給与で生活費がまかなえているか(経常収支比率)

夫婦の家計(普通会計)が給与(経常的収入)で日々の生活費(経常的支出)をまかなえているかをみるための財政指標が「経常収支比率」です。この比率が高くなると臨時収入や貯蓄の取り崩しが必要な状況であることがわかります。



市町村財政(普通会計)				家計にたとえると		
歳入	市町村税	経常的収入	給与	収入	給料	
	地方譲与税、各種交付金				ボーナス	
	地方交付税				手当(扶養・住宅)	
	普通交付税				災害見舞金(支援金)	
	特別交付税				貯蓄の取り崩し	
基金繰入金	国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等	その他臨時収入	新たな借金			
市町村債						
歳出	人件費	経常的支出	日々の生活費	支出	食費	
	扶助費、物件費、維持補修費				医療費、光熱水費、修繕費等	
	補助費等、繰出金				親や子どもへの生活費の仕送り等	
	公債費				ローンの返済	
	投資的経費				普通建設事業費	家の購入、車の購入
					災害復旧事業費	災害による家屋の修繕等
	積立金					貯蓄の積み立て
投資・出資金、貸付金		株式投資等				

良好 ←	→ 要改善
指標が低くなるほど	指標が高くなるほど
生活にゆとりがある (行政サービスの充実)	生活を切りつめる (行政サービスの縮小)
車等の購入がしやすい (普通建設事業の拡充)	車等の購入を見送る (普通建設事業の縮小)
貯蓄がしやすい 無理な借入れをしなくてもよい (基金残高の増、地方債借入残高の減)	貯蓄を取り崩す 借入れをする必要が生じる (基金残高の減、地方債借入残高の増)

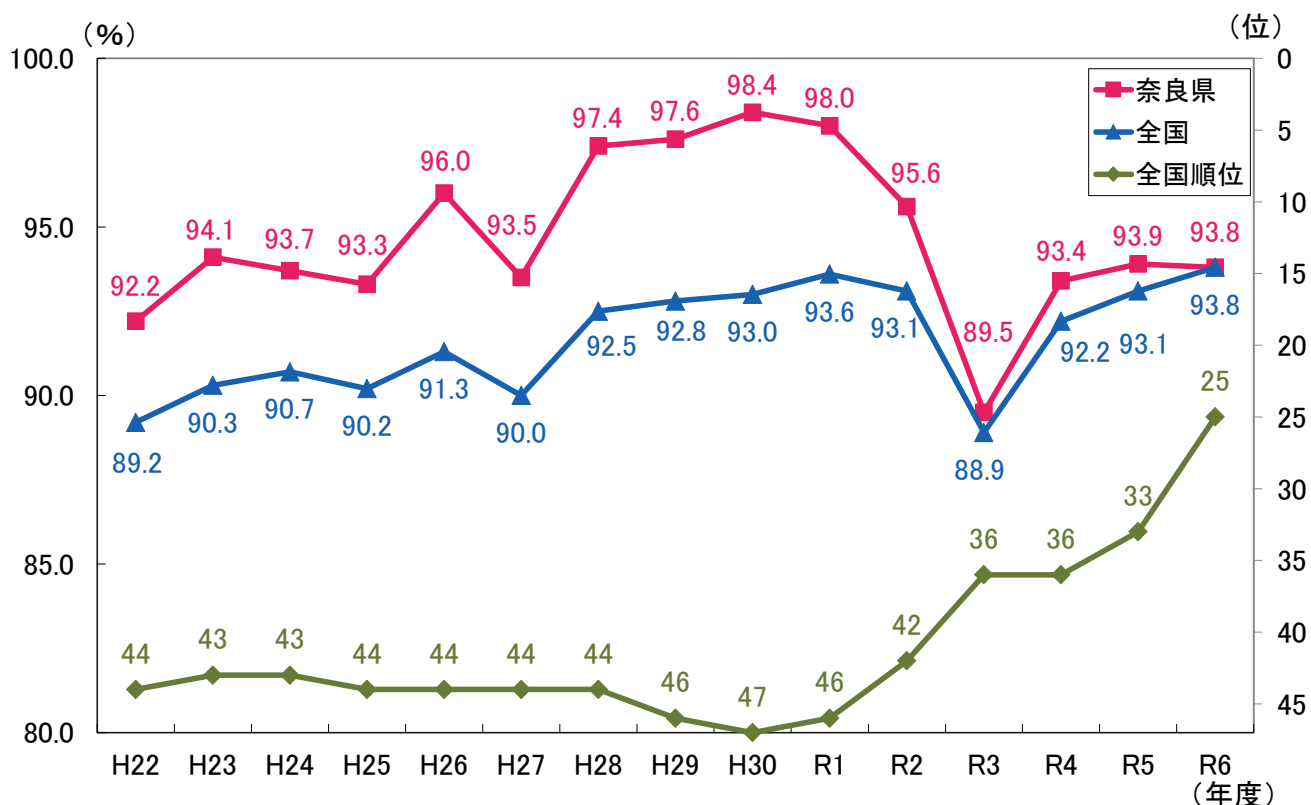
県内市町村の経常収支比率の状況

令和6年度県内市町村平均 93.8% (全国平均 93.8%)

- ・全国25位(前年度は33位)
- ・対前年度比 0.1ポイント改善(全国平均は0.7ポイント悪化)

経常収支比率の県内市町村平均(加重平均)は、平成30年度決算に平成20年度決算以来11年ぶりに全国最下位となりました。令和元年度決算の全国順位は46位となり最下位を脱却、令和2年度では対前年度比で2.4ポイント改善し、全国42位となり、令和3年度決算では対前年度比で6.1ポイント改善し、全国36位となりました。令和4年度決算では対前年度比3.9ポイント悪化しましたが、全国平均も悪化したため、全国順位は令和3年度決算同様36位となりました。令和5年度決算では対前年度比0.5ポイント悪化しましたが、全国平均との差は縮小し、全国順位は33位となりました。

令和6年度決算では、対前年度比0.1ポイント改善し、全国順位は25位となりました。県内市町村の行財政改革が実を結び、全国平均と同数値となっています。



各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の推移

令和6年度県内市町村平均は93.8%となり、前年度より0.1ポイント改善しました。
 県内市町村の努力が実を結び、全国平均と同数値となりました。

(単位：%、位)

令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			
順位	都道府県名	経常収支比率	順位	都道府県名	経常収支比率	順位	都道府県名	経常収支比率	順位	都道府県名	経常収支比率	順位	都道府県名	経常収支比率	対前年度比率の増減
47	神奈川県	98.3	47	神奈川県	94.3	47	神奈川県	96.7	46	宮城県	96.9	46	神奈川県	98.2	1.3
46	京都府	97.5	46	宮城県	93.9	45	宮城県	96.5	46	神奈川県	96.9	46	京都府	98.2	1.6
45	宮城県	96.6	45	京都府	92.6	45	京都府	96.5	45	京都府	96.6	45	宮城県	97.9	1.0
43	大阪府	95.7	44	兵庫県	91.1	44	和歌山県	94.5	44	大分県	95.3	44	大分県	95.8	0.5
43	和歌山県	95.7	43	広島県	90.8	43	大阪府	94.4	43	和歌山県	95.1	43	山口県	95.4	0.8
42	奈良県	95.6	40	岩手県	90.5	42	広島県	94.3	42	兵庫県	94.8	42	和歌山県	95.3	0.2
41	山口県	95.5	40	和歌山県	90.5	40	兵庫県	94.2	39	群馬県	94.7	40	埼玉県	95.1	0.7
40	大分県	95.1	40	福岡県	90.5	40	大分県	94.2	39	大阪府	94.7	40	兵庫県	95.1	0.3
38	兵庫県	94.8	39	大分県	89.9	39	岩手県	93.8	39	広島県	94.7	39	長崎県	95.0	1.0
38	福岡県	94.8	38	山口県	89.7	37	群馬県	93.6	38	山口県	94.6	38	群馬県	94.8	0.1
36	群馬県	94.5	37	千葉県	89.6	37	福岡県	93.6	37	埼玉県	94.4	37	広島県	94.5	△0.2
36	広島県	94.5	36	奈良県	89.5	36	奈良県	93.4	36	福岡県	94.1	35	高知県	94.3	1.5
35	埼玉県	93.7	35	新潟県	89.4	35	山口県	93.1	34	徳島県	94.0	35	福岡県	94.3	0.2
34	徳島県	93.4	33	愛知県	89.3	34	埼玉県	93.0	34	長崎県	94.0	30	岩手県	94.2	0.7
33	千葉県	93.3	33	大阪府	89.3	32	新潟県	92.9	33	奈良県	93.9	30	茨城県	94.2	0.8
32	岩手県	92.9	32	熊本県	89.1	32	香川県	92.9	31	岩手県	93.5	30	大阪府	94.2	△0.5
31	香川県	92.8	31	埼玉県	88.9	30	千葉県	92.7	31	千葉県	93.5	30	香川県	94.2	1.4
26	北海道	92.4	30	秋田県	88.8	30	長崎県	92.7	30	茨城県	93.4	30	熊本県	94.2	1.9
26	青森県	92.4	29	群馬県	88.6	29	徳島県	92.6	29	秋田県	93.3	28	千葉県	94.1	0.6
26	福井県	92.4	26	北海道	88.4	28	秋田県	92.0	28	宮崎県	93.1	28	徳島県	94.1	0.1
26	高知県	92.4	26	香川県	88.4	27	山形県	91.8	25	栃木県	92.8	25	秋田県	93.8	0.5
26	熊本県	92.4	26	長崎県	88.4	26	茨城県	91.6	25	香川県	92.8	25	新潟県	93.8	1.1
24	新潟県	92.3	25	徳島県	88.1	24	高知県	91.3	25	高知県	92.8	25	奈良県	93.8	△0.1
24	滋賀県	92.3	24	福井県	88.0	24	熊本県	91.3	24	新潟県	92.7	24	栃木県	93.6	0.8
22	佐賀県	92.2	22	青森県	87.8	23	福井県	91.1	23	愛知県	92.6	23	宮崎県	93.3	0.2
22	宮崎県	92.2	22	島根県	87.8	21	北海道	91.0	22	熊本県	92.3	22	山形県	93.2	1.3
20	秋田県	92.1	21	東京都	87.6	21	青森県	91.0	20	山形県	91.9	21	北海道	92.8	1.2
20	長崎県	92.1	20	滋賀県	87.3	18	栃木県	90.7	20	石川県	91.9	20	滋賀県	92.5	0.7
19	石川県	92.0	19	石川県	87.2	18	石川県	90.7	18	滋賀県	91.8	18	静岡県	92.3	1.7
17	島根県	91.9	18	茨城県	86.9	18	宮崎県	90.7	18	佐賀県	91.8	18	佐賀県	92.3	0.5
17	鹿児島県	91.9	14	栃木県	86.5	16	佐賀県	90.5	17	北海道	91.6	16	愛知県	92.2	△0.4
16	茨城県	91.7	14	高知県	86.5	16	鹿児島県	90.5	16	青森県	91.5	16	三重県	92.2	1.4
15	愛知県	91.6	14	佐賀県	86.5	15	島根県	90.4	15	福井県	91.3	15	青森県	92.0	0.5
14	山形県	91.2	14	宮崎県	86.5	14	滋賀県	90.3	14	島根県	91.1	13	石川県	91.9	0.0
13	栃木県	91.1	12	静岡県	86.4	13	愛知県	90.2	13	三重県	90.8	13	島根県	91.9	0.8
12	静岡県	91.0	12	三重県	86.4	12	三重県	89.8	12	鹿児島県	90.7	12	鳥取県	91.8	1.8
11	東京都	90.5	10	山形県	86.3	11	愛媛県	89.6	10	静岡県	90.6	11	福井県	91.7	0.4
9	岡山県	90.0	10	鹿児島県	86.3	10	静岡県	89.5	10	岡山県	90.6	10	愛媛県	91.5	1.1
9	愛媛県	90.0	9	愛媛県	86.2	9	福島県	89.4	8	福島県	90.4	9	福島県	91.4	1.0
8	鳥取県	89.8	8	鳥取県	85.7	7	東京都	89.1	8	愛媛県	90.4	7	東京都	91.1	0.9
7	岐阜県	89.6	7	岡山県	85.5	7	鳥取県	89.1	6	東京都	90.2	7	富山県	91.1	1.1
6	山梨県	89.4	6	福島県	85.3	6	岡山県	88.8	6	沖縄県	90.2	6	沖縄県	90.8	0.6
5	三重県	89.2	5	富山県	85.2	5	富山県	88.7	4	富山県	90.0	5	鹿児島県	90.5	△0.2
4	福島県	88.9	4	山梨県	85.0	4	岐阜県	88.5	4	鳥取県	90.0	4	岡山県	90.4	△0.2
3	沖縄県	88.4	3	沖縄県	84.5	3	沖縄県	88.3	3	岐阜県	89.4	3	岐阜県	90.2	0.8
2	富山県	87.8	2	岐阜県	84.2	2	山梨県	87.4	2	山梨県	89.2	2	山梨県	90.0	0.8
1	長野県	87.4	1	長野県	82.9	1	長野県	86.5	1	長野県	87.7	1	長野県	88.7	1.0

全国平均	93.1	全国平均	88.9	全国平均	92.2	全国平均	93.1	全国平均	93.8	0.7
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----

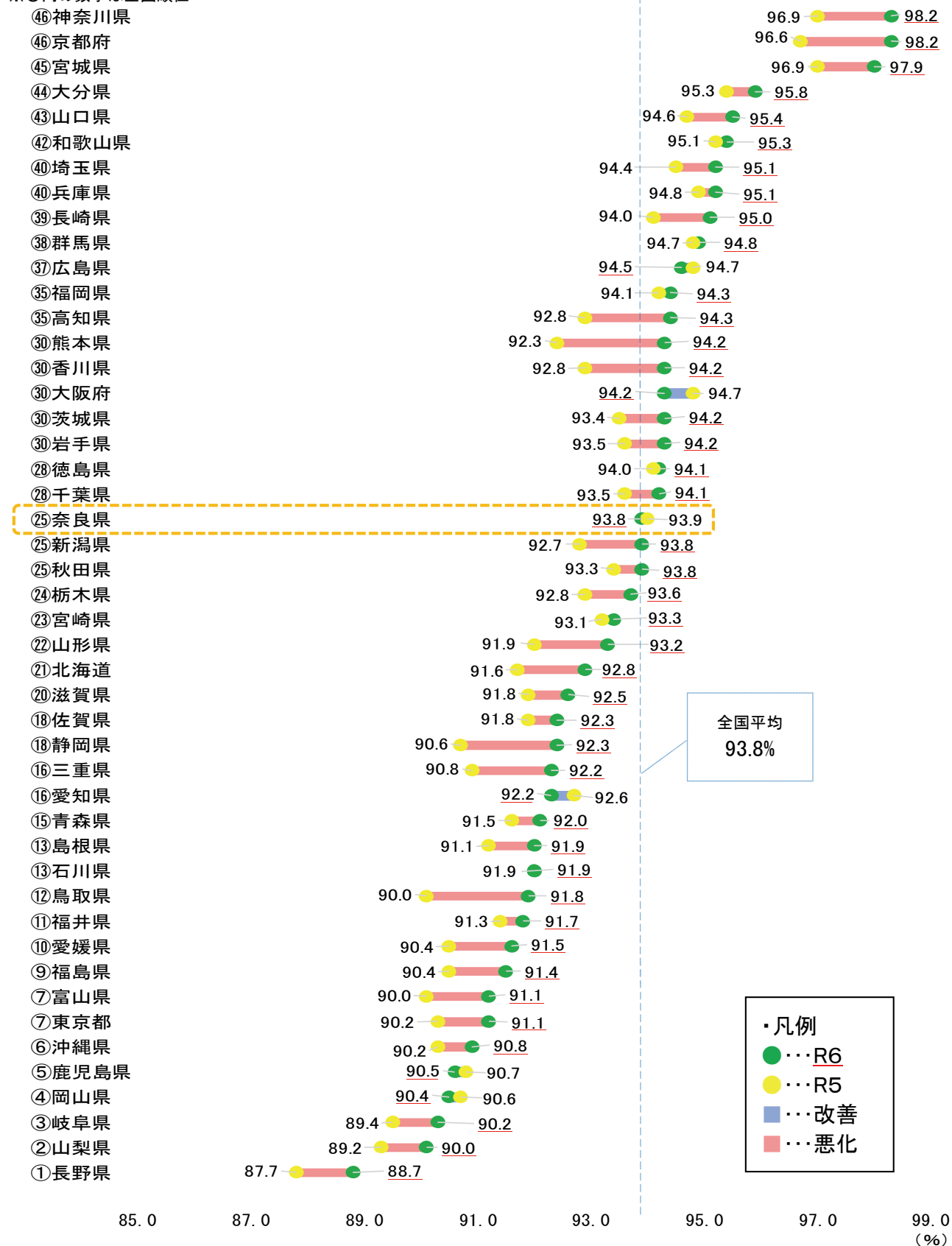
令和6年度各都道府県の経常収支比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、次のページのとおりとなります。

各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の対前年度比較

令和6年度各都道府県の経常収支比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

前年度と比較して、40団体で悪化、奈良県を含む6団体が改善、1団体が増減なしとなりました。

※○内の数字は全国順位



県内市町村の経常収支比率(対前年度比較)及び全国順位

県内市町村の経常収支比率及び全国順位を、令和6年度の数値が高い団体順に並べると以下のとおりとなります。

全国平均未満の団体は、前年度より2団体減少しました。

100%以上の団体は、前年度に引き続きありません。

(単位：％、位)

市町村名	令和5年度		令和6年度			対前年度 比率の増減 (B-A)
	比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	県内順位	
大和高田市	98.2	1,637	99.8	1,698	39	1.6
御所市	98.8	1,671	99.6	1,687	38	0.8
明日香村	94.6	1,356	98.7	1,630	37	4.1
田原本町	98.6	1,662	98.5	1,615	36	△0.1
奈良市	96.9	1,561	97.1	1,517	35	0.2
天理市	96.8	1,550	95.8	1,398	34	△1.0
上牧町	96.6	1,537	95.7	1,387	33	△0.9
大和郡山市	92.0	1,019	95.4	1,369	32	3.4
上北山村	91.1	907	95.2	1,344	31	4.1
桜井市	97.4	1,589	95.0	1,327	30	△2.4
安堵町	89.6	736	94.7	1,283	28	5.1
黒滝村	92.5	1,093	94.7	1,283	28	2.2
河合町	99.6	1,698	94.3	1,244	27	△5.3
斑鳩町	93.8	1,260	94.0	1,197	26	0.2
川上村	89.0	651	93.8	1,166	25	4.8
宇陀市	95.4	1,434	93.6	1,132	24	△1.8
五條市	93.8	1,260	93.2	1,082	23	△0.6
広陵町	92.7	1,122	92.7	1,012	22	0.0
香芝市	92.4	1,078	92.6	1,003	21	0.2
葛城市	92.3	1,068	92.2	958	20	△0.1
橿原市	92.1	1,034	92.1	943	19	0.0
王寺町	94.5	1,340	91.8	904	18	△2.7
大淀町	90.2	811	91.7	894	17	1.5
三宅町	88.8	619	89.5	614	16	0.7
三郷町	89.4	702	89.3	589	15	△0.1
天川村	88.4	577	89.2	580	14	0.8
吉野町	89.5	718	88.4	514	13	△1.1
平群町	88.4	577	88.2	500	12	△0.2
生駒市	90.2	811	88.0	481	11	△2.2
十津川村	86.0	373	87.2	418	10	1.2
下北山村	85.6	351	86.4	362	9	0.8
高取町	86.7	422	85.2	305	8	△1.5
川西町	86.7	422	84.8	280	7	△1.9
野迫川村	83.8	261	84.7	275	6	0.9
曾爾村	83.6	251	83.3	214	5	△0.3
東吉野村	81.0	159	82.6	189	4	1.6
下市町	83.6	251	82.4	182	3	△1.2
御杖村	78.5	101	79.7	110	2	1.2
山添村	82.3	201	76.1	48	1	△6.2

100%以上

要改善

全国平均以上

全国平均未満

良好

県内市平均	94.9		94.8		△0.1
県内町村平均	91.1		90.9		△0.2
県内市町村平均	93.9		93.8		△0.1
全国平均・市区町村数	93.1	1,741	93.8	1,741	0.7

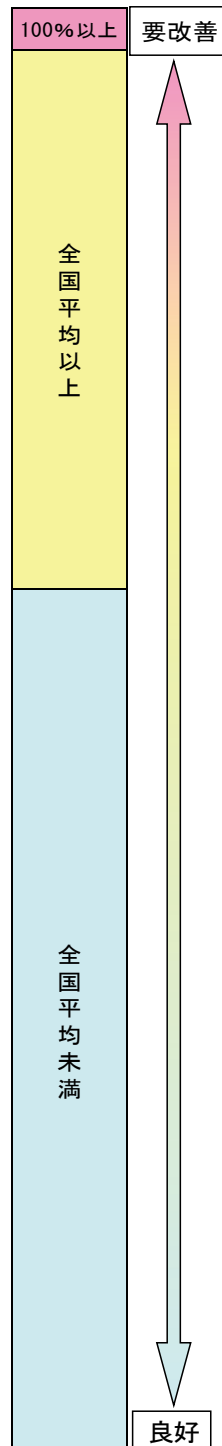
(注) 全国平均は加重平均であり、特別区は含まれていません。

県内市町村の経常収支比率の推移

本年度も前年度同様、経常収支比率が100%を上回る団体はありませんでした。
また、全国平均未満の団体は前年度より2団体減少し、24団体となりました。

(単位：%)

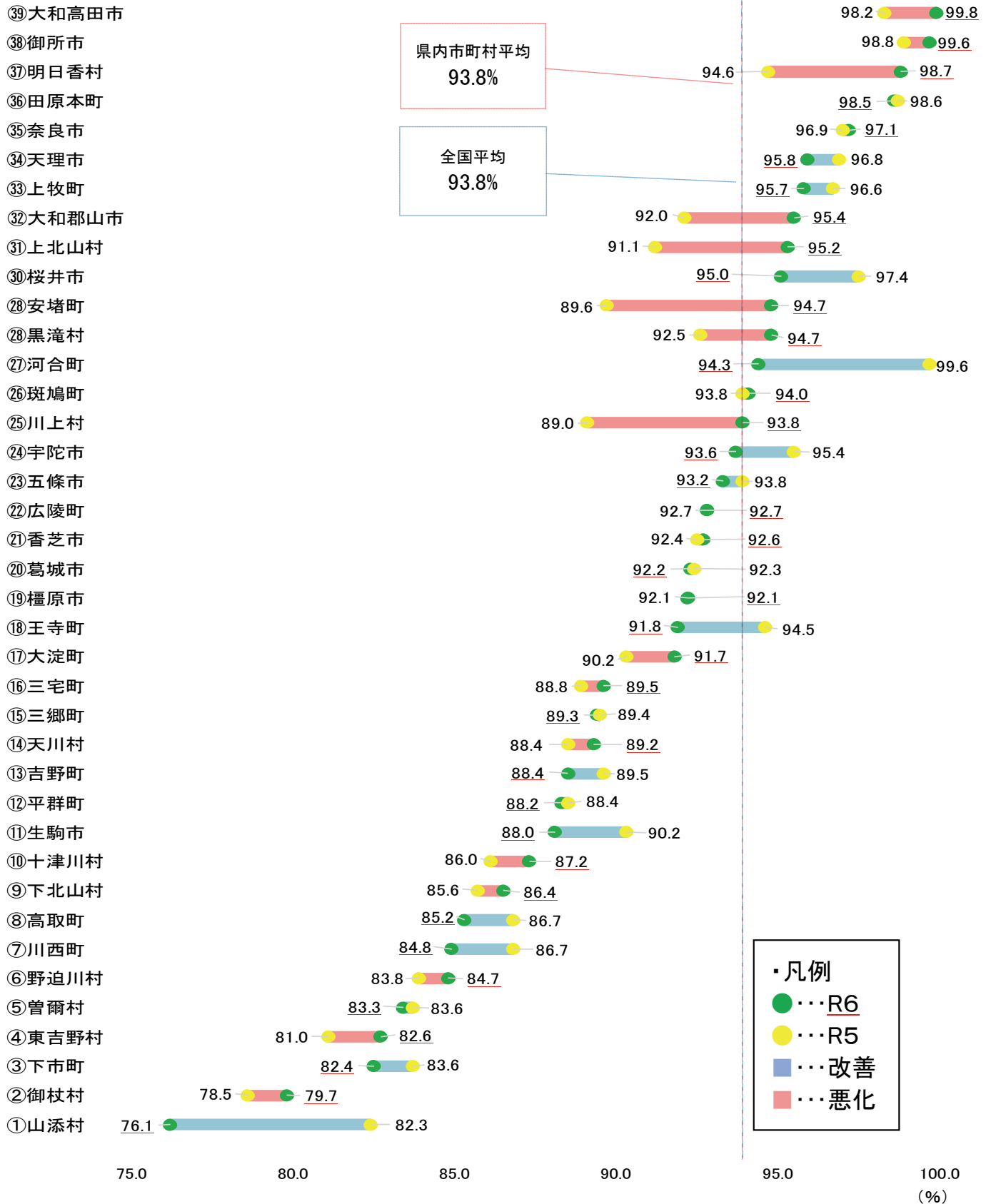
令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
黒滝村	104.0	御所市	94.2	御所市	99.2	河合町	99.6	大和高田市	99.8
天理市	101.8	葛城市	93.9	大和高田市	98.3	御所市	98.8	御所市	99.6
御所市	101.1	安堵町	93.4	桜井市	97.6	田原本町	98.6	明日香村	98.7
大和高田市	100.2	天理市	93.3	田原本町	97.5	大和高田市	98.2	田原本町	98.5
田原本町	99.5	田原本町	93.0	奈良市	96.9	桜井市	97.4	奈良市	97.1
桜井市	99.3	桜井市	92.9	天理市	96.8	奈良市	96.9	天理市	95.8
上牧町	98.2	宇陀市	92.8	王寺町	95.3	天理市	96.8	上牧町	95.7
王寺町	98.0	上牧町	91.7	上牧町	94.9	上牧町	96.6	大和郡山市	95.4
葛城市	97.9	広陵町	91.5	宇陀市	94.6	宇陀市	95.4	上北山村	95.2
野迫川村	97.8	奈良市	91.1	大和郡山市	94.0	明日香村	94.6	桜井市	95.0
大和郡山市	97.7	大和高田市	90.9	明日香村	93.3	王寺町	94.5	安堵町	94.7
奈良市	97.4	五條市	90.7	五條市	92.7	五條市	93.8	黒滝村	94.7
宇陀市	97.0	大和郡山市	90.6	広陵町	92.0	斑鳩町	93.8	河合町	94.3
上北山村	96.9	河合町	90.1	葛城市	91.6	広陵町	92.7	斑鳩町	94.0
安堵町	95.8	橿原市	89.9	橿原市	91.4	黒滝村	92.5	川上村	93.8
平群町	95.7	平群町	89.9	香芝市	91.4	香芝市	92.4	宇陀市	93.6
橿原市	95.5	斑鳩町	89.5	河合町	91.4	葛城市	92.3	五條市	93.2
五條市	95.1	黒滝村	89.0	斑鳩町	91.2	橿原市	92.1	広陵町	92.7
広陵町	94.5	野迫川村	88.5	安堵町	90.8	大和郡山市	92.0	香芝市	92.6
河合町	93.9	王寺町	87.3	大淀町	90.7	上北山村	91.1	葛城市	92.2
吉野町	93.5	上北山村	86.8	川上村	90.7	生駒市	90.2	橿原市	92.1
斑鳩町	93.2	香芝市	86.6	平群町	90.5	大淀町	90.2	王寺町	91.8
天川村	92.8	三郷町	85.8	生駒市	90.1	安堵町	89.6	大淀町	91.7
大淀町	92.5	明日香村	85.6	黒滝村	89.4	吉野町	89.5	三宅町	89.5
明日香村	92.0	大淀町	85.3	三郷町	88.8	三郷町	89.4	三郷町	89.3
東吉野村	91.3	吉野町	85.0	三宅町	87.6	川上村	89.0	天川村	89.2
香芝市	90.1	生駒市	84.4	高取町	86.3	三宅町	88.8	吉野町	88.4
高取町	90.0	天川村	83.4	吉野町	85.8	平群町	88.4	平群町	88.2
下北山村	89.9	高取町	83.3	上北山村	85.4	天川村	88.4	生駒市	88.0
生駒市	89.7	川西町	82.5	川西町	85.1	川西町	86.7	十津川村	87.2
三郷町	89.0	十津川村	81.1	野迫川村	84.8	高取町	86.7	下北山村	86.4
十津川村	88.2	東吉野村	80.8	天川村	84.3	十津川村	86.0	高取町	85.2
下市町	87.7	三宅町	80.7	下市町	84.1	下北山村	85.6	川西町	84.8
三宅町	86.1	下北山村	80.4	下北山村	83.9	野迫川村	83.8	野迫川村	84.7
川西町	85.7	川上村	79.7	十津川村	82.2	曾爾村	83.6	曾爾村	83.3
山添村	84.4	下市町	79.4	東吉野村	81.0	下市町	83.6	東吉野村	82.6
曾爾村	83.8	山添村	79.0	曾爾村	80.3	山添村	82.3	下市町	82.4
川上村	83.4	曾爾村	76.8	山添村	79.1	東吉野村	81.0	御杖村	79.7
御杖村	78.6	御杖村	71.1	御杖村	76.1	御杖村	78.5	山添村	76.1
県平均	95.6	県平均	89.5	県平均	93.4	県平均	93.9	県平均	93.8
全国平均	93.1	全国平均	88.9	全国平均	92.2	全国平均	93.1	全国平均	93.8



県内市町村の経常収支比率の対前年度比較

令和6年度経常収支比率が前年度と比較して改善した団体は19団体、悪化した団体は18団体、変動がなかった団体は2団体となりました。

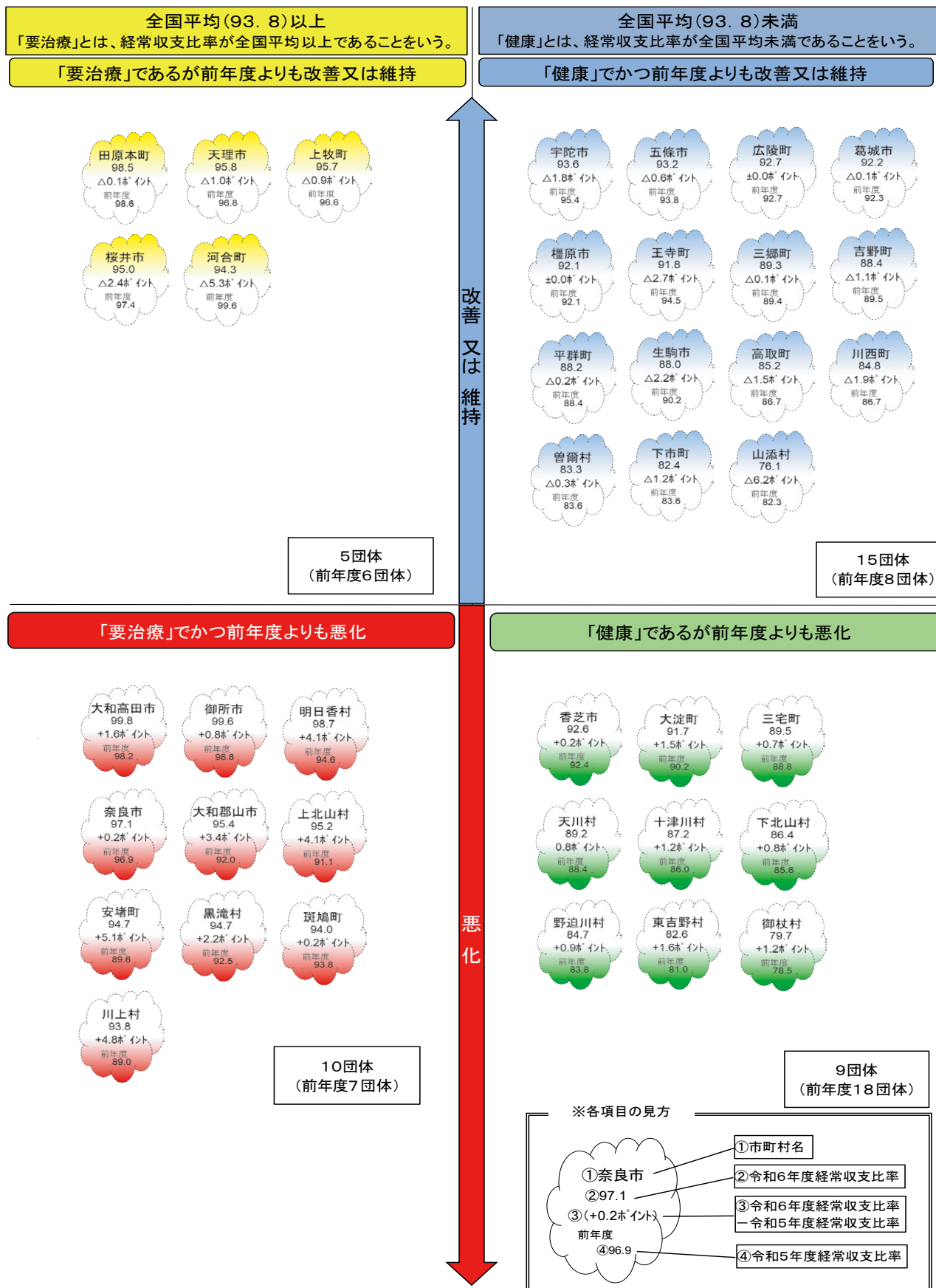
※○内の数字は県内順位



県内市町村の経常収支比率の健康診断表

令和6年度県内市町村の経常収支比率を全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分したうえ、前年度と比較して悪化したのか、改善又は維持したのかを整理すると以下のとおりとなります。

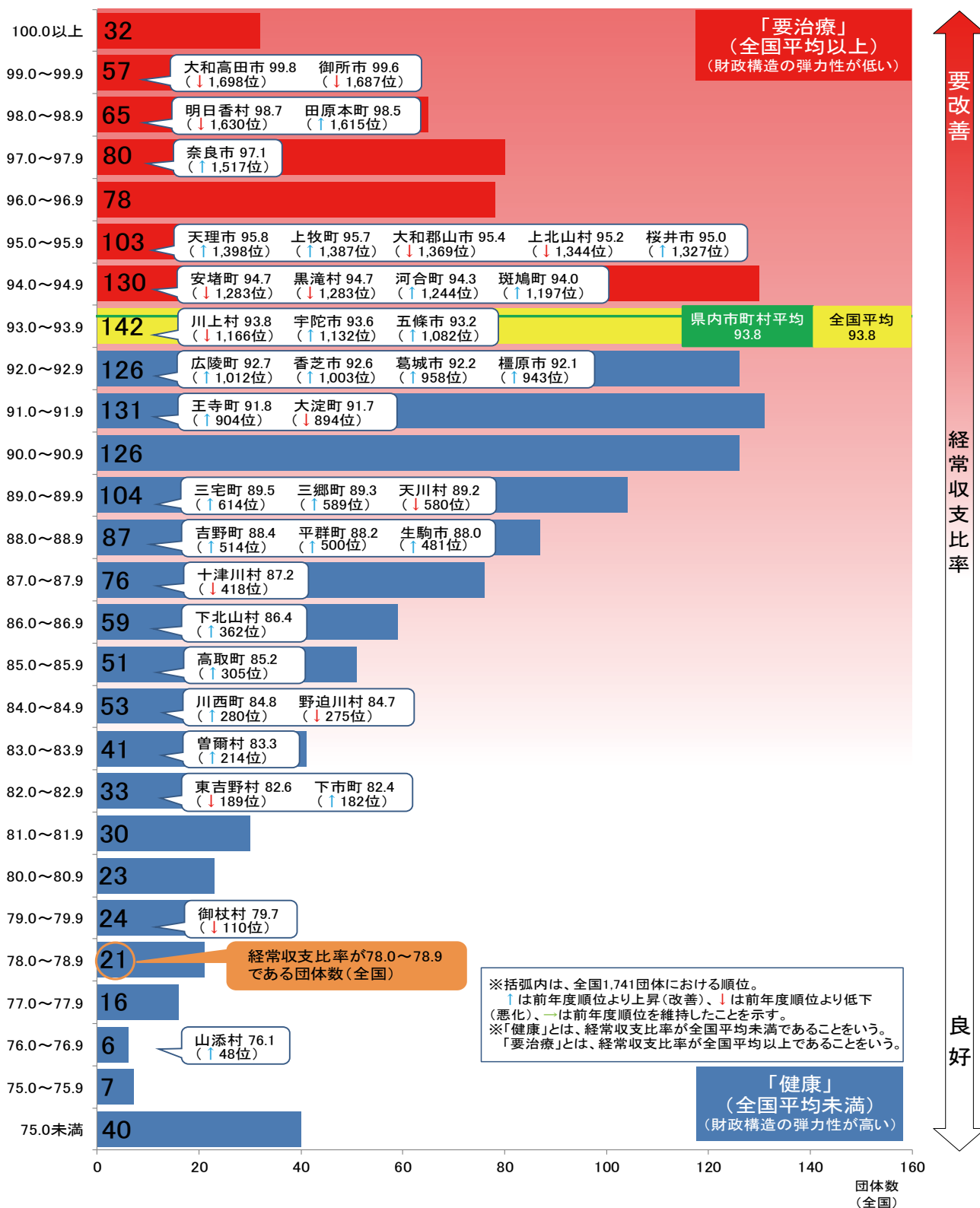
「要治療」領域に属する15団体は、10団体が前年度より悪化、「健康」領域に属する24団体のうち15団体が前年度より改善または維持となりました。



全国市区町村における県内市町村の経常収支比率の状況

令和6年度県内市町村の経常収支比率の全国順位をグラフ化すると、以下のとおりとなります。

全国1,741団体と比較すると、大和高田市、御所市、明日香村、田原本町などの順位が低く、山添村、御杖村、下市町、東吉野村などの順位が高くなっています。

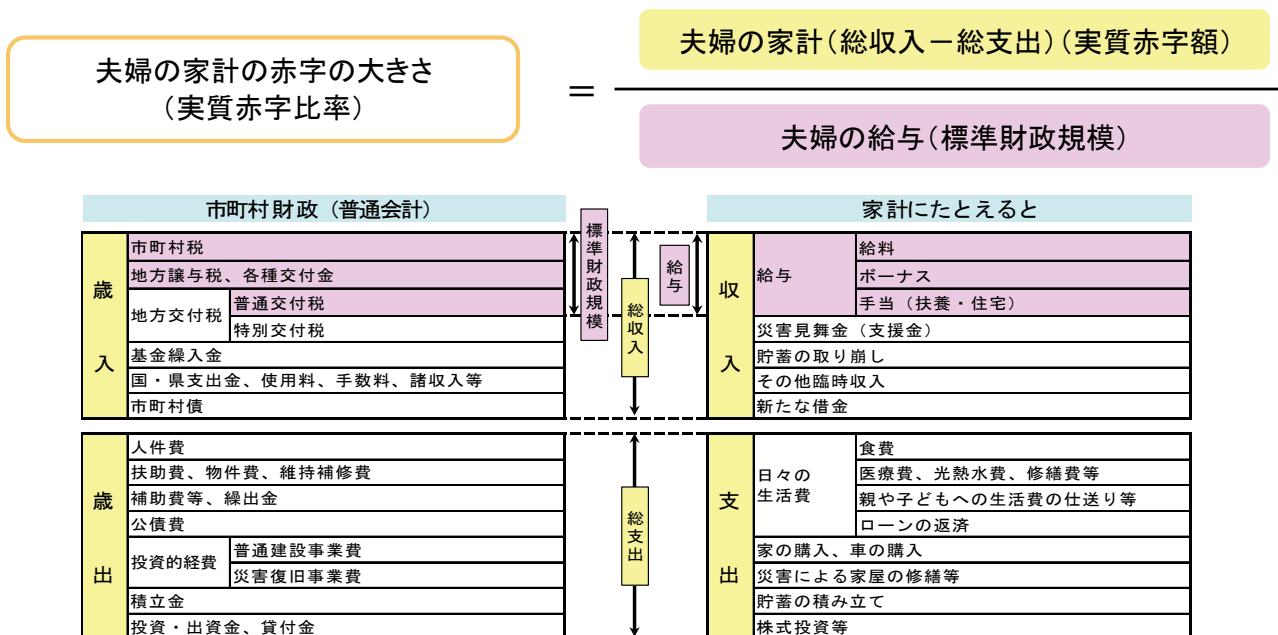


2-2. 家計が赤字になっていないか（実質赤字比率・連結実質赤字比率）

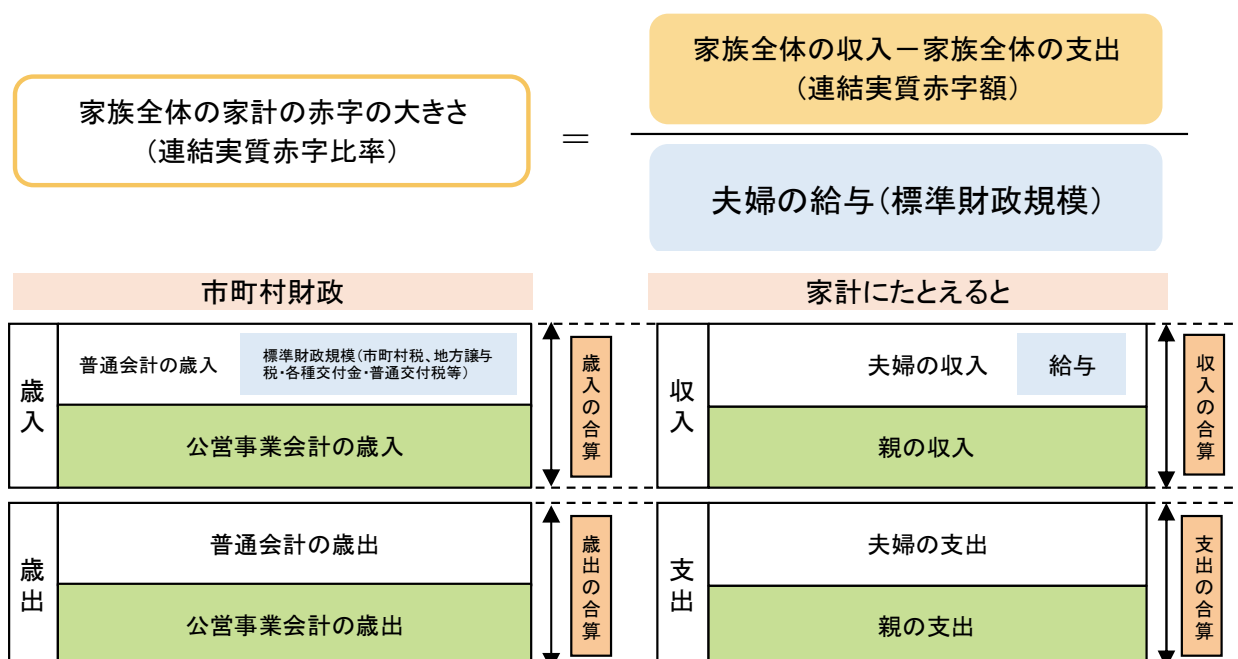
赤字については、「①夫婦の家計(普通会計)」と「②家族全体の家計(夫婦の家計と親の家計の合算(普通会計+公営事業会計))」で調べることが大切です。夫婦の家計が大丈夫でも、家族全体では大変なことになっているかもしれません。

夫婦の赤字の大きさがわかる実質赤字比率(=普通会計)と、家族の赤字の大きさが分かる連結実質赤字比率(=普通会計+公営事業会計)をそれぞれ他の家族(市町村)と比較すれば、家計の赤字が深刻な状況になっているかどうか分かります。

①夫婦の家計の状況を調べるには？・・・実質赤字比率



②家族全体の家計の状況を調べるには？・・・連結実質赤字比率



県内市町村の実質赤字比率・連結実質赤字比率の状況

令和6年度決算での赤字市町村はなし(全国もなし)
 令和6年度決算での連結赤字市町村はなし(全国もなし)

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」

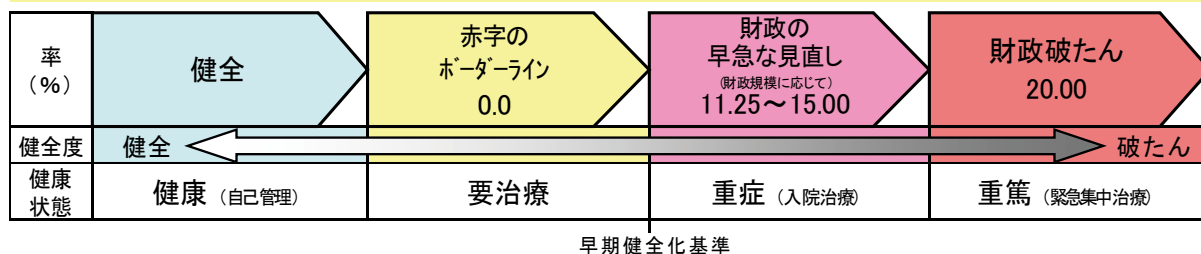
令和6年度決算では、早期健全化基準(※)以上になった団体はありません。(P17)
 ※財政健全化法に定める基準で、一定割合を超すと「財政健全化計画」を策定することになります。

●平成23年度決算で初めて県内全市町村が黒字団体となって以降は赤字団体はなく、
 令和6年度決算においても引き続き県内全市町村が黒字となりました。

●実質赤字額がある団体数の推移は以下のとおりです。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全国	-	1	-	1	-	-
うち奈良県	-	-	-	-	-	-

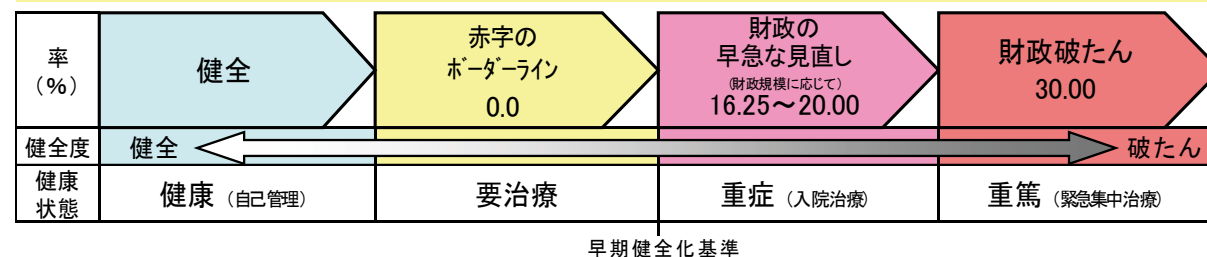
実質赤字比率を健康状態であらわすと



●連結実質赤字額がある団体数の推移は以下のとおりです。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全国	-	1	-	-	-	-
うち奈良県	-	-	-	-	-	-

連結実質赤字比率を健康状態であらわすと



県内市町村の実質赤字比率及び連結実質赤字比率の状況(対前年度比較)

令和6年度は前年度に引き続き、実質赤字及び連結実質赤字がある団体はありません。

実質赤字比率

(単位：%)

県内 順位	市町村名	令和5年度	令和6年度		対前年度 比率増減 (B-A)
		比率(A)	比率(B)	早期 健全化 基準	
39	河合町	△ 0.28	△ 0.30	15.00	△ 0.02
38	大和高田市	△ 0.79	△ 0.84	12.70	△ 0.05
37	高取町	△ 2.27	△ 2.42	15.00	△ 0.15
36	橿原市	△ 3.99	△ 2.44	12.03	1.55
35	大淀町	△ 1.19	△ 2.49	14.98	△ 1.30
34	十津川村	△ 1.19	△ 2.81	15.00	△ 1.62
33	葛城市	△ 3.55	△ 3.03	13.26	0.52
32	宇陀市	△ 3.59	△ 3.25	13.14	0.34
31	御所市	△ 9.15	△ 3.89	13.72	5.26
30	奈良市	△ 4.57	△ 3.98	11.25	0.59
29	香芝市	△ 3.44	△ 4.02	12.63	△ 0.58
28	大和郡山市	△ 3.29	△ 4.23	12.43	△ 0.94
27	王寺町	△ 6.76	△ 4.54	14.36	2.22
26	上牧町	△ 5.10	△ 4.97	14.72	0.13
25	広陵町	△ 5.72	△ 5.58	13.61	0.14
24	曾爾村	△ 6.75	△ 5.85	15.00	0.90
23	生駒市	△ 6.60	△ 5.98	12.04	0.62
22	五條市	△ 6.78	△ 6.14	13.17	0.64
21	下北山村	△ 9.00	△ 6.64	15.00	2.36
20	斑鳩町	△ 5.86	△ 6.75	14.10	△ 0.89
19	桜井市	△ 5.44	△ 6.83	12.89	△ 1.39
18	安堵町	△ 17.30	△ 8.41	15.00	8.89
17	天理市	△ 9.57	△ 8.77	12.73	0.80
16	下市町	△ 9.52	△ 8.81	15.00	0.71
15	吉野町	△ 9.31	△ 8.96	15.00	0.35
14	平群町	△ 6.51	△ 9.57	14.80	△ 3.06
13	三宅町	△ 5.40	△ 10.06	15.00	△ 4.66
12	明日香村	△ 17.01	△ 10.55	15.00	6.46
11	御杖村	△ 12.47	△ 10.67	15.00	1.80
10	三郷町	△ 6.59	△ 10.86	14.61	△ 4.27
9	田原本町	△ 8.54	△ 11.01	13.75	△ 2.47
8	山添村	△ 7.88	△ 12.00	15.00	△ 4.12
7	川上村	△ 18.59	△ 12.48	15.00	6.11
6	川西町	△ 12.56	△ 12.61	15.00	△ 0.05
5	黒滝村	△ 11.14	△ 13.97	15.00	△ 2.83
4	天川村	△ 18.86	△ 16.40	15.00	2.46
3	野迫川村	△ 18.88	△ 17.96	15.00	0.92
2	上北山村	△ 24.17	△ 20.33	15.00	3.84
1	東吉野村	△ 34.33	△ 40.64	15.00	△ 6.31

連結実質赤字比率

(単位：%)

県内 順位	市町村名	令和5年度	令和6年度		対前年度 比率増減 (B-A)
		比率(A)	比率(B)	早期 健全化 基準	
39	十津川村	△ 2.38	△ 5.04	20.00	△ 2.66
38	曾爾村	△ 9.73	△ 8.63	20.00	1.10
37	王寺町	△ 16.62	△ 9.48	19.36	7.14
36	大和高田市	△ 18.24	△ 9.99	17.70	8.25
35	下北山村	△ 12.45	△ 10.35	20.00	2.10
34	御所市	△ 16.45	△ 10.53	18.72	5.92
33	三宅町	△ 6.84	△ 12.64	20.00	△ 5.80
32	五條市	△ 16.54	△ 12.88	18.17	3.66
31	高取町	△ 12.80	△ 12.91	20.00	△ 0.11
30	葛城市	△ 16.21	△ 13.00	18.26	3.21
29	斑鳩町	△ 12.77	△ 13.37	19.10	△ 0.60
28	平群町	△ 14.42	△ 13.46	19.80	0.96
27	御杖村	△ 16.19	△ 14.63	20.00	1.56
26	河合町	△ 16.49	△ 15.46	20.00	1.03
25	川上村	△ 20.35	△ 15.64	20.00	4.71
24	奈良市	△ 17.58	△ 16.50	16.25	1.08
23	山添村	△ 9.52	△ 16.53	20.00	△ 7.01
22	下市町	△ 16.58	△ 16.78	20.00	△ 0.20
21	桜井市	△ 18.98	△ 18.27	17.89	0.71
20	生駒市	△ 20.68	△ 18.38	17.04	2.30
19	川西町	△ 17.61	△ 18.54	20.00	△ 0.93
18	野迫川村	△ 20.86	△ 19.08	20.00	1.78
17	宇陀市	△ 24.15	△ 19.30	18.14	4.85
16	黒滝村	△ 17.46	△ 21.38	20.00	△ 3.92
15	三郷町	△ 17.67	△ 21.68	19.61	△ 4.01
14	上牧町	△ 21.76	△ 22.05	19.72	△ 0.29
13	吉野町	△ 21.03	△ 22.11	20.00	△ 1.08
12	香芝市	△ 22.03	△ 22.26	17.63	△ 0.23
11	上北山村	△ 26.30	△ 22.70	20.00	3.60
10	田原本町	△ 20.66	△ 22.88	18.75	△ 2.22
9	明日香村	△ 31.85	△ 24.80	20.00	7.05
8	安堵町	△ 35.86	△ 25.60	20.00	10.26
7	広陵町	△ 25.18	△ 25.83	18.61	△ 0.65
6	橿原市	△ 26.47	△ 26.10	17.03	0.37
5	天川村	△ 22.51	△ 28.64	20.00	△ 6.13
4	大淀町	△ 28.84	△ 30.35	19.98	1.51
3	天理市	△ 36.99	△ 36.33	17.73	0.66
2	大和郡山市	△ 47.61	△ 46.91	17.43	0.70
1	東吉野村	△ 43.03	△ 49.04	20.00	△ 6.01

※収支が黒字である場合、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は△で表示されます。

3. 借入れや保証の健全度を測るポイントは？

ここでは、③毎年のローン返済(公債費)が重すぎないか、また④ローンの残高(地方債残高)や保証(第3セクター等への債務保証)などの負債の総額が大きすぎないかがポイントになります。ここでも比較のために、夫婦の給与を基準にしています。

借入れの健全度を測るポイント！

市町村の各会計の決算額をみてもわかりづらい要因は…

- ・財政規模の大小(例:奈良市と野迫川村)
- ・公立病院、下水道事業、第3セクター等の負債の状況が分かりにくい
- ・一部事務組合への負担金に借入金の返済負担分が含まれている など

そこで

財政指標③(実質公債費比率)、④(将来負担比率)を活用

- ・財政規模や支出のバラツキがなくなる
- ・全市町村の会計区分が統一される

③ローン返済は重すぎないか

実質公債費比率
(夫婦と親と子ども)

P19~P25へ

④ローン残高や保証額が
大きすぎないか

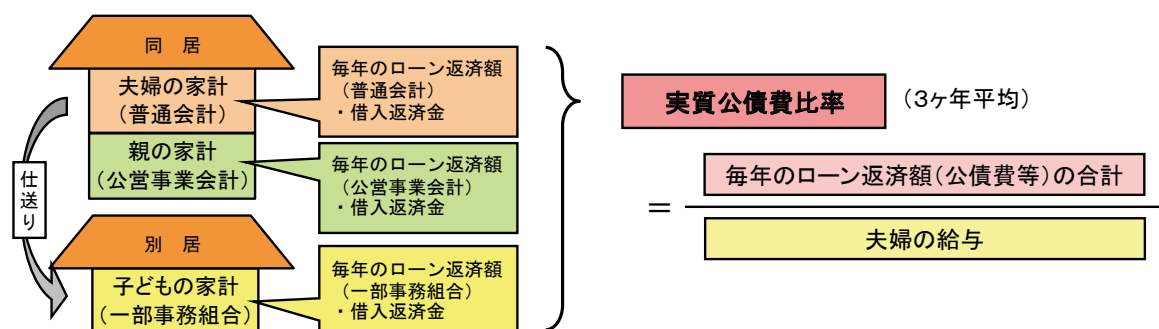
将来負担比率
(夫婦と親と子どもと親類)

P26~P32へ

財政指標	健全 ←————→ 破たん			
健康状態	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療	重篤 緊急集中治療
実質公債費比率		5.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率		6.2%	350.0%	

3-1. 毎年のローン返済が重すぎないか(実質公債費比率)

夫婦と同居する親(市町村の全ての会計)だけでなく、別居の子ども(一部事務組合等)にも借入れがある場合は、夫婦と同居する親のローン返済額(公債費)と別居の子どもへの仕送りの一部(一部事務組合等への負担金)が返済額全体となります。返済額の負担度合いを表す「実質公債費比率」が大きいほど、ローン返済に困っていることとなります。



県内市町村の実質公債費比率の状況

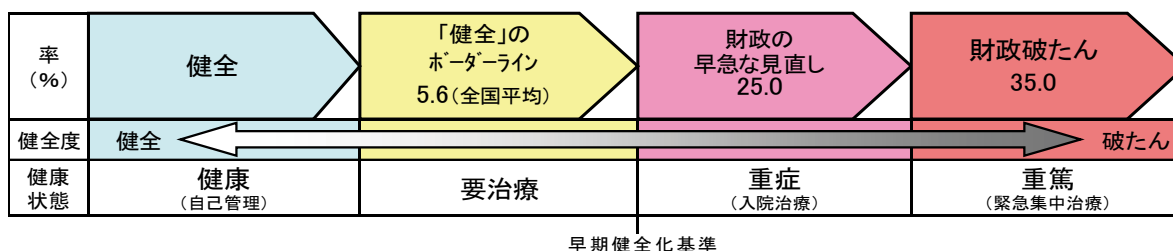
令和6年度決算では25.0%以上の県内市町村はなし
 ・全国では… 令和6年度:1団体 (令和5年度:1団体)

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく「実質公債費比率」

令和6年度決算では、早期健全化基準(25.0%)以上の団体はありません(P22)。

●全国平均(5.6%)以上:32団体(前年度から1団体増)

実質公債費比率を健康状態であらわすと



各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の推移

令和6年度県内市町村平均は7.8%となり、前年度より0.2%改善しました。
 全国順位は前年度より上昇し、31位でした。

(単位：%、位)

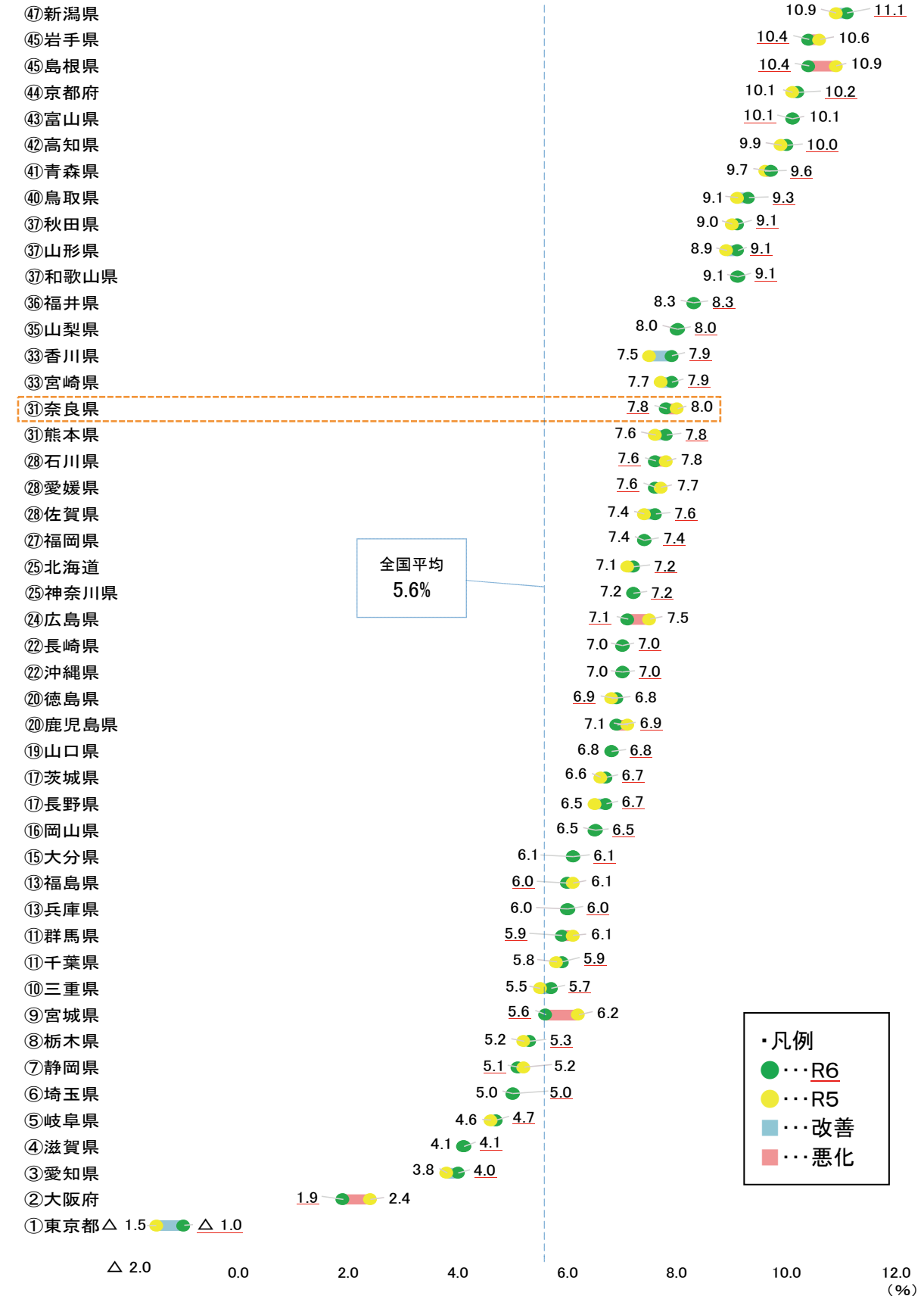
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			
順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	対前年度比率の増減
47	島根県	12.0	47	島根県	11.6	47	島根県	11.2	46	新潟県	10.9	47	新潟県	11.1	0.2
46	岩手県	10.9	46	岩手県	10.6	46	岩手県	10.7	46	島根県	10.9	45	岩手県	10.4	△0.2
45	青森県	10.6	45	新潟県	10.2	45	新潟県	10.6	45	岩手県	10.6	45	島根県	10.4	△0.5
44	新潟県	10.3	44	京都府	10.1	44	京都府	10.2	43	富山県	10.1	44	京都府	10.2	0.1
43	高知県	10.1	43	青森県	10.0	42	青森県	9.7	43	京都府	10.1	43	富山県	10.1	0.0
41	京都府	9.9	42	高知県	9.8	42	富山県	9.7	42	高知県	9.9	42	高知県	10.0	0.1
41	鳥取県	9.9	41	富山県	9.5	41	高知県	9.6	41	青森県	9.7	41	青森県	9.6	△0.1
40	富山県	9.7	40	鳥取県	9.2	40	和歌山県	9.0	39	和歌山県	9.1	40	鳥取県	9.3	0.2
39	和歌山県	9.6	39	和歌山県	9.1	38	秋田県	8.9	39	鳥取県	9.1	37	秋田県	9.1	0.1
38	奈良県	9.3	38	秋田県	8.8	38	鳥取県	8.9	38	秋田県	9.0	37	山形県	9.1	0.2
37	秋田県	9.0	37	奈良県	8.6	37	山形県	8.6	37	山形県	8.9	37	和歌山県	9.1	0.0
36	福井県	8.8	36	福井県	8.5	36	福井県	8.4	36	福井県	8.3	36	福井県	8.3	0.0
34	山形県	8.4	35	山形県	8.3	35	奈良県	8.1	34	山梨県	8.0	35	山梨県	8.0	0.0
34	広島県	8.4	34	広島県	8.0	33	石川県	7.8	34	奈良県	8.0	33	香川県	7.9	0.4
32	石川県	8.1	33	石川県	7.8	33	山梨県	7.8	33	石川県	7.8	33	宮崎県	7.9	0.2
32	福岡県	8.1	31	山梨県	7.7	30	香川県	7.6	31	愛媛県	7.7	31	奈良県	7.8	△0.2
31	山梨県	7.7	31	福岡県	7.7	30	愛媛県	7.6	31	宮崎県	7.7	31	熊本県	7.8	0.2
28	香川県	7.5	28	神奈川県	7.5	30	福岡県	7.6	30	熊本県	7.6	28	石川県	7.6	△0.2
28	愛媛県	7.5	28	香川県	7.5	29	広島県	7.5	28	広島県	7.5	28	愛媛県	7.6	△0.1
28	熊本県	7.5	28	愛媛県	7.5	28	熊本県	7.4	28	香川県	7.5	28	佐賀県	7.6	0.2
26	神奈川県	7.3	27	熊本県	7.3	26	神奈川県	7.2	26	福岡県	7.4	27	福岡県	7.4	0.0
26	沖縄県	7.3	26	宮崎県	7.1	26	宮崎県	7.2	26	佐賀県	7.4	25	北海道	7.2	0.1
24	佐賀県	7.2	24	鹿児島県	7.0	25	鹿児島県	7.1	25	神奈川県	7.2	25	神奈川県	7.2	0.0
24	宮崎県	7.2	24	沖縄県	7.0	22	北海道	7.0	23	北海道	7.1	24	広島県	7.1	△0.4
23	徳島県	7.1	22	北海道	6.9	22	佐賀県	7.0	23	鹿児島県	7.1	22	長崎県	7.0	0.0
22	北海道	7.0	22	佐賀県	6.9	22	沖縄県	7.0	21	長崎県	7.0	22	沖縄県	7.0	0.0
20	岡山県	6.8	21	徳島県	6.8	21	徳島県	6.8	21	沖縄県	7.0	20	徳島県	6.9	0.1
20	鹿児島県	6.8	20	山口県	6.7	20	山口県	6.7	19	山口県	6.8	20	鹿児島県	6.9	△0.2
19	山口県	6.7	19	宮城県	6.5	18	茨城県	6.4	19	徳島県	6.8	19	山口県	6.8	0.0
18	茨城県	6.5	18	岡山県	6.4	18	長崎県	6.4	18	茨城県	6.6	17	茨城県	6.7	0.1
16	宮城県	6.3	17	茨城県	6.3	15	宮城県	6.3	16	長野県	6.5	17	長野県	6.7	0.2
16	群馬県	6.3	15	群馬県	6.1	15	長野県	6.3	16	岡山県	6.5	16	岡山県	6.5	0.0
14	福島県	6.1	15	長野県	6.1	15	岡山県	6.3	15	宮城県	6.2	15	大分県	6.1	0.0
14	長野県	6.1	14	福島県	6.0	14	群馬県	6.1	12	福島県	6.1	13	福島県	6.0	△0.1
13	兵庫県	5.9	13	長崎県	5.9	13	福島県	6.0	12	群馬県	6.1	13	兵庫県	6.0	0.0
9	千葉県	5.7	12	兵庫県	5.8	11	兵庫県	5.9	12	大分県	6.1	11	群馬県	5.9	△0.2
9	静岡県	5.7	11	千葉県	5.7	11	大分県	5.9	11	兵庫県	6.0	11	千葉県	5.9	0.1
9	長崎県	5.7	10	大分県	5.6	10	千葉県	5.6	10	千葉県	5.8	10	三重県	5.7	0.2
9	大分県	5.7	9	静岡県	5.5	9	静岡県	5.4	9	三重県	5.5	9	宮城県	5.6	△0.6
7	三重県	5.4	8	三重県	5.2	8	三重県	5.3	7	栃木県	5.2	8	栃木県	5.3	0.1
7	滋賀県	5.4	6	栃木県	5.1	7	埼玉県	5.1	7	静岡県	5.2	7	静岡県	5.1	△0.1
6	栃木県	5.2	6	滋賀県	5.1	6	栃木県	5.0	6	埼玉県	5.0	6	埼玉県	5.0	0.0
5	埼玉県	5.0	5	埼玉県	5.0	5	岐阜県	4.7	5	岐阜県	4.6	5	岐阜県	4.7	0.1
4	岐阜県	4.7	4	岐阜県	4.6	4	滋賀県	4.4	4	滋賀県	4.1	4	滋賀県	4.1	0.0
3	愛知県	4.1	3	愛知県	3.8	3	愛知県	3.8	3	愛知県	3.8	3	愛知県	4.0	0.2
2	大阪府	3.4	2	大阪府	2.9	2	大阪府	2.7	2	大阪府	2.4	2	大阪府	1.9	△0.5
1	東京都	△2.2	1	東京都	△2.1	1	東京都	△1.9	1	東京都	△1.5	1	東京都	△1.0	0.5
全国平均		5.7	全国平均		5.5	全国平均		5.5	全国平均		5.6	全国平均		5.6	0.0

各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の対前年度比較

令和6年度各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

県内市町村平均が0.2ポイント改善し、全国平均との差は縮小したものの、依然として全国平均を上回っています。

※○内の数字は、全国順位



県内市町村の実質公債費比率の状況(対前年度比較)及び全国順位

令和6年度実質公債費比率が前年度より改善した団体は21団体、前年度より悪化した団体は16団体、前年度から変動がなかったのは2団体でした。

(単位：％、位)

市町村名	令和5年度		令和6年度			対前年度 比率の増減 (B-A)
	比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	県内順位	
河合町	14.8	1,719	16.1	1,734	39	1.3
上牧町	12.7	1,629	12.8	1,641	38	0.1
田原本町	12.0	1,578	11.7	1,553	37	△0.3
平群町	12.7	1,629	11.5	1,532	36	△1.2
御所市	11.1	1,486	11.4	1,515	35	0.3
香芝市	11.1	1,486	10.7	1,437	33	△0.4
天川村	10.2	1,369	10.7	1,437	33	0.5
宇陀市	11.0	1,477	10.4	1,395	32	△0.6
野迫川村	10.5	1,411	10.2	1,370	31	△0.3
奈良市	9.8	1,314	9.8	1,303	29	0.0
三宅町	10.0	1,339	9.8	1,303	29	△0.2
十津川村	8.5	1,080	9.3	1,229	28	0.8
曾爾村	7.5	862	8.8	1,132	27	1.3
大淀町	7.7	908	8.7	1,120	26	1.0
吉野町	7.4	844	8.5	1,073	24	1.1
下市町	8.9	1,154	8.5	1,073	24	△0.4
五條市	8.8	1,134	8.3	1,025	23	△0.5
天理市	9.2	1,213	8.2	1,003	22	△1.0
東吉野村	8.9	1,154	8.1	984	21	△0.8
斑鳩町	8.1	1,001	8.0	958	19	△0.1
川上村	8.6	1,102	8.0	958	19	△0.6
下北山村	7.9	953	7.8	910	18	△0.1
葛城市	8.2	1,022	7.5	853	17	△0.7
高取町	8.3	1,046	7.4	836	16	△0.9
明日香村	5.3	472	7.0	739	15	1.7
王寺町	6.7	708	6.8	711	14	0.1
安堵町	6.2	617	6.5	661	13	0.3
桜井市	6.8	723	6.3	621	12	△0.5
川西町	7.2	804	6.2	604	11	△1.0
上北山村	4.9	413	6.1	589	10	1.2
黒滝村	5.1	439	5.9	566	9	0.8
大和高田市	5.7	541	5.6	517	8	△0.1
御杖村	4.3	340	5.4	482	7	1.1
広陵町	6.5	672	5.3	464	6	△1.2
大和郡山市	6.1	600	5.2	450	5	△0.9
三郷町	3.9	299	4.9	399	4	1.0
山添村	3.6	275	4.1	310	3	0.5
橿原市	3.8	291	3.8	274	2	0.0
生駒市	1.9	154	1.6	117	1	△0.3
県内市町村平均	8.0		7.8			△0.2
全国平均・市区町村数	5.6	1,741	5.6	1,741		0.0

全国平均以上

要改善

全国平均未満

良好

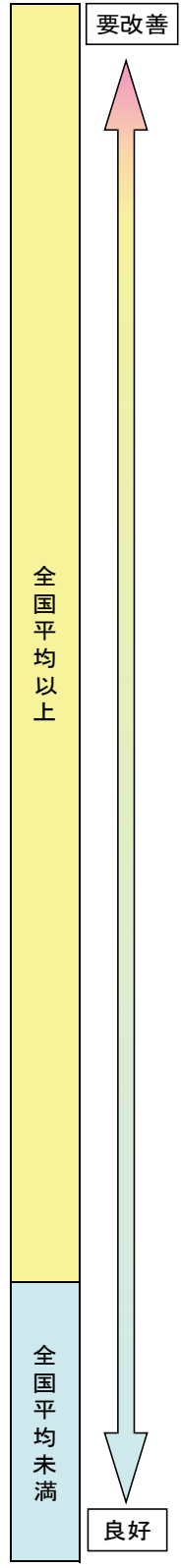
県内市町村の実質公債費比率の推移

令和6年度においても、引き続き25%以上の団体はありません。

また、全国平均未満の団体数は前年度から1団体減少し、7団体となりました。

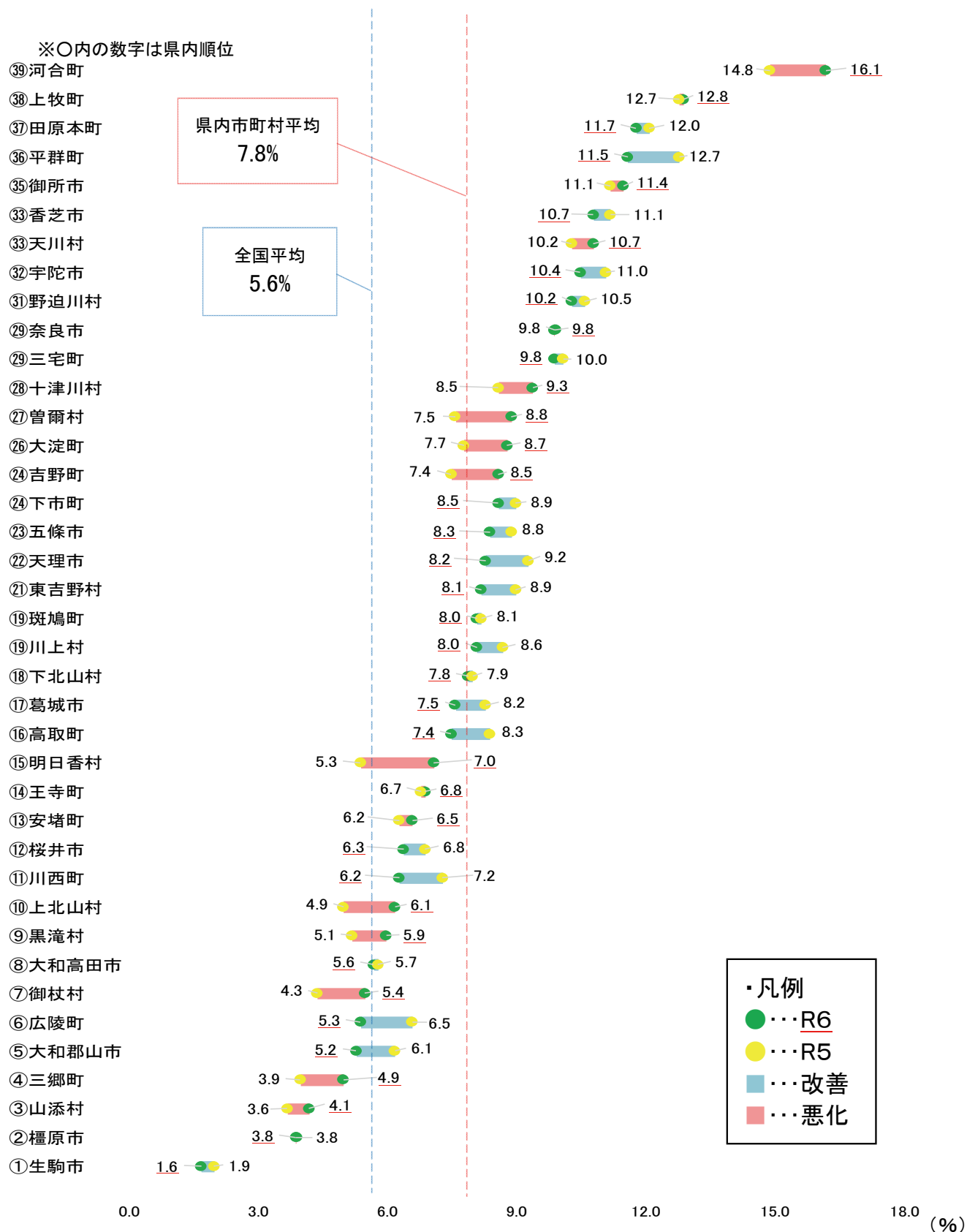
(単位：%)

令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
河合町	18.4	平群町	16.0	平群町	14.4	河合町	14.8	河合町	16.1
平群町	16.7	河合町	15.7	上牧町	13.0	平群町	12.7	上牧町	12.8
上牧町	13.9	上牧町	13.7	河合町	12.8	上牧町	12.7	田原本町	11.7
香芝市	13.5	宇陀市	12.7	香芝市	11.6	田原本町	12.0	平群町	11.5
五條市	13.4	野迫川村	12.7	田原本町	11.6	御所市	11.1	御所市	11.4
宇陀市	13.4	香芝市	12.3	野迫川村	11.2	香芝市	11.1	香芝市	10.7
下市町	13.2	下市町	11.5	宇陀市	11.0	宇陀市	11.0	天川村	10.7
御所市	12.4	御所市	11.3	御所市	10.7	野迫川村	10.5	宇陀市	10.4
野迫川村	12.4	五條市	10.8	天川村	10.7	天川村	10.2	野迫川村	10.2
大和郡山市	11.2	田原本町	10.8	三宅町	10.6	三宅町	10.0	奈良市	9.8
天理市	10.7	天川村	10.7	天理市	10.0	奈良市	9.8	三宅町	9.8
天川村	10.7	天理市	10.4	下市町	9.8	天理市	9.2	十津川村	9.3
奈良市	10.3	三宅町	10.3	五條市	9.6	下市町	8.9	曾爾村	8.8
三宅町	10.2	奈良市	9.9	奈良市	9.5	東吉野村	8.9	大淀町	8.7
田原本町	9.7	大和郡山市	9.6	東吉野村	9.0	五條市	8.8	吉野町	8.5
大淀町	9.2	東吉野村	9.6	高取町	8.8	川上村	8.6	下市町	8.5
東吉野村	9.2	葛城市	9.0	葛城市	8.7	十津川村	8.5	五條市	8.3
高取町	9.1	高取町	8.7	大和郡山市	8.1	高取町	8.3	天理市	8.2
葛城市	8.5	大淀町	8.2	十津川村	7.9	葛城市	8.2	東吉野村	8.1
大和高田市	8.3	広陵町	8.1	斑鳩町	7.8	斑鳩町	8.1	斑鳩町	8.0
曾爾村	8.1	十津川村	7.9	川上村	7.7	下北山村	7.9	川上村	8.0
吉野町	8.1	吉野町	7.8	川西町	7.6	大淀町	7.7	下北山村	7.8
川西町	8.0	大和高田市	7.5	大淀町	7.6	曾爾村	7.5	葛城市	7.5
十津川村	8.0	川西町	7.5	下北山村	7.3	吉野町	7.4	高取町	7.4
広陵町	7.8	斑鳩町	7.3	広陵町	7.2	川西町	7.2	明日香村	7.0
桜井市	7.4	川上村	7.2	桜井市	6.8	桜井市	6.8	王寺町	6.8
川上村	7.1	桜井市	6.7	王寺町	6.7	王寺町	6.7	安堵町	6.5
斑鳩町	7.0	下北山村	6.6	吉野町	6.7	広陵町	6.5	桜井市	6.3
安堵町	6.1	王寺町	6.2	大和高田市	6.4	安堵町	6.2	川西町	6.2
下北山村	6.1	安堵町	5.9	安堵町	5.8	大和郡山市	6.1	上北山村	6.1
黒滝村	5.9	黒滝村	5.8	曾爾村	5.8	大和高田市	5.7	黒滝村	5.9
王寺町	5.8	曾爾村	5.3	黒滝村	5.6	明日香村	5.3	大和高田市	5.6
生駒市	4.6	明日香村	4.1	明日香村	4.2	黒滝村	5.1	御杖村	5.4
明日香村	4.5	生駒市	3.9	御杖村	4.0	上北山村	4.9	広陵町	5.3
御杖村	4.3	山添村	3.9	上北山村	3.9	御杖村	4.3	大和郡山市	5.2
橿原市	3.9	御杖村	3.7	山添村	3.8	三郷町	3.9	三郷町	4.9
山添村	3.9	上北山村	3.6	橿原市	3.3	橿原市	3.8	山添村	4.1
上北山村	3.3	橿原市	3.0	三郷町	3.2	山添村	3.6	橿原市	3.8
三郷町	1.5	三郷町	1.7	生駒市	2.3	生駒市	1.9	生駒市	1.6
県平均	9.8	県平均	9.3	県平均	8.6	県平均	8.0	県平均	7.8
全国平均	5.8	全国平均	5.7	全国平均	5.5	全国平均	5.6	全国平均	5.6



県内市町村の実質公債費比率の対前年度比較

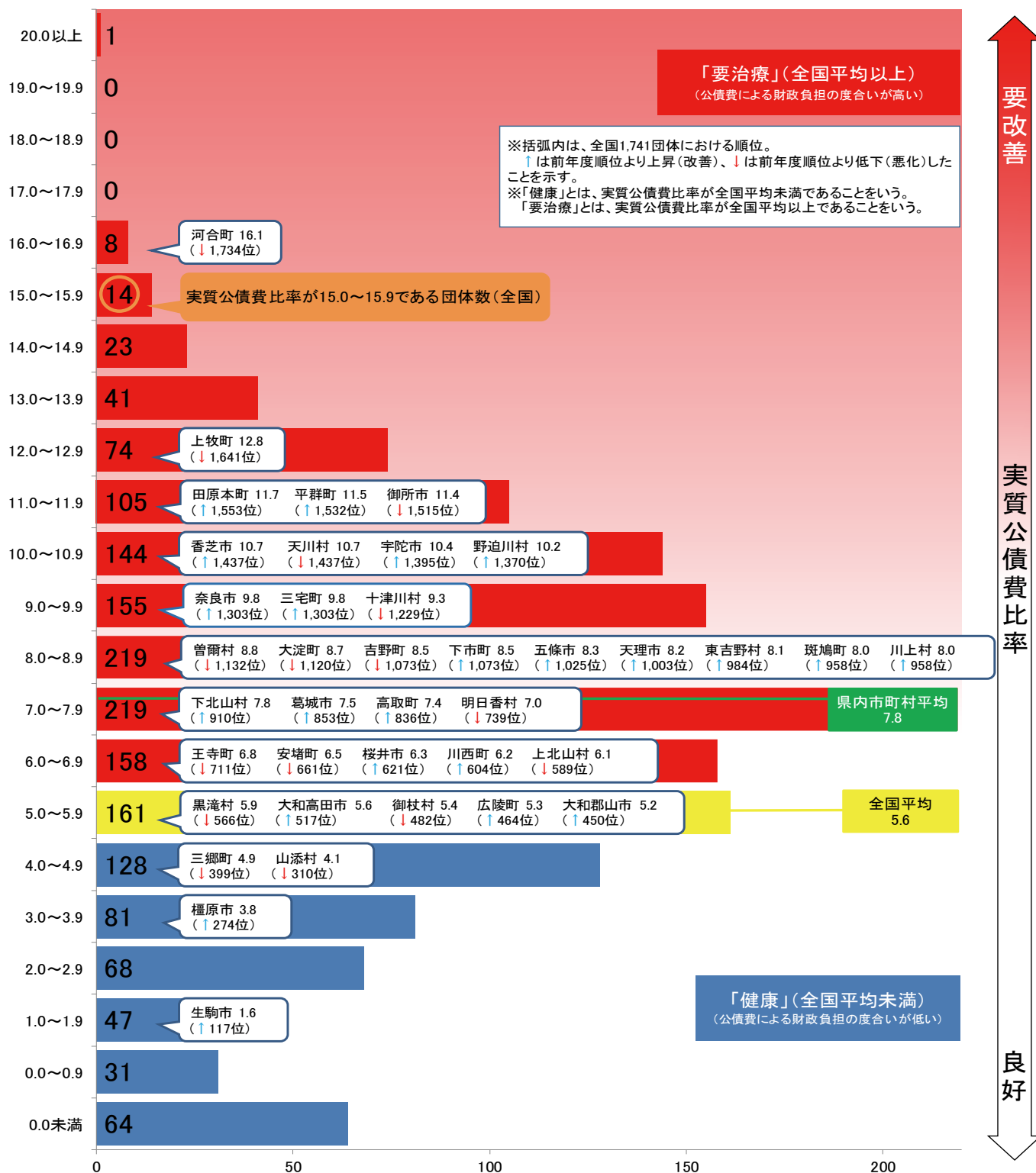
令和6年度県内市町村の実質公債費比率を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。前年度より改善した団体が21団体、悪化した団体は16団体、変動なしが2団体で、全国平均より高い団体は32団体となりました。



全国市区町村における県内市町村の実質公債費比率の状況

令和6年度県内市町村の実質公債費比率の全国順位をグラフ化すると、以下のとおりとなります。

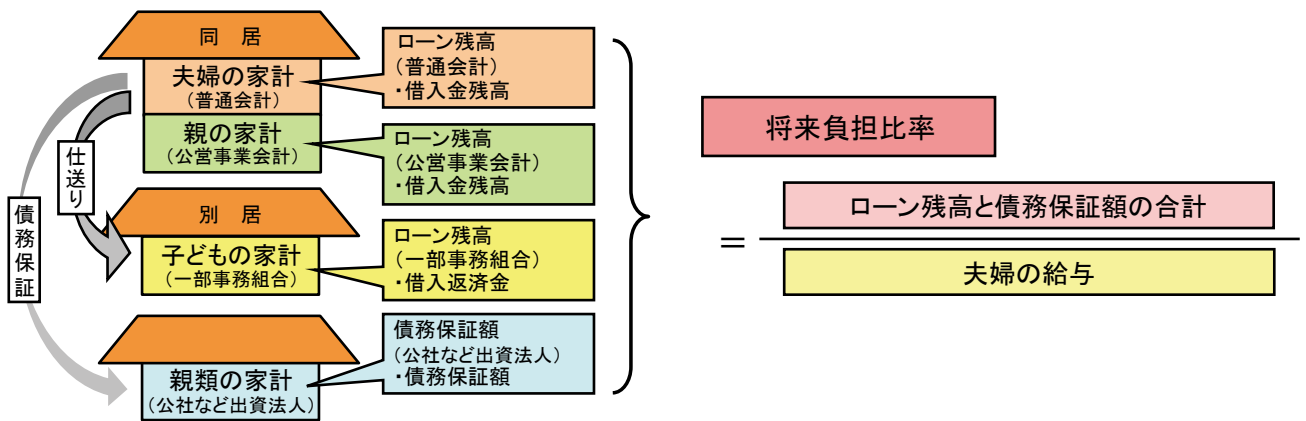
全国1,741団体と比較すると、河合町、上牧町などの順位が低く、生駒市、橿原市などの順位が高くなっています。



3-2.ローン残高や保証額は大きすぎないか(将来負担比率)

借入れや保証などのいわゆる負債総額としては、夫婦(普通会計)と親(公営事業会計)と別居の子ども(一部事務組合等)のローン残高(地方債残高)に加え、親類(市町村が出資する法人等)への債務保証額を合算する必要があります。

負債の規模を表す「将来負担比率」が大きいほど、夫婦の家計(普通会計)にとって苦しい状況が長く続くことがわかります。



県内市町村の将来負担比率の状況

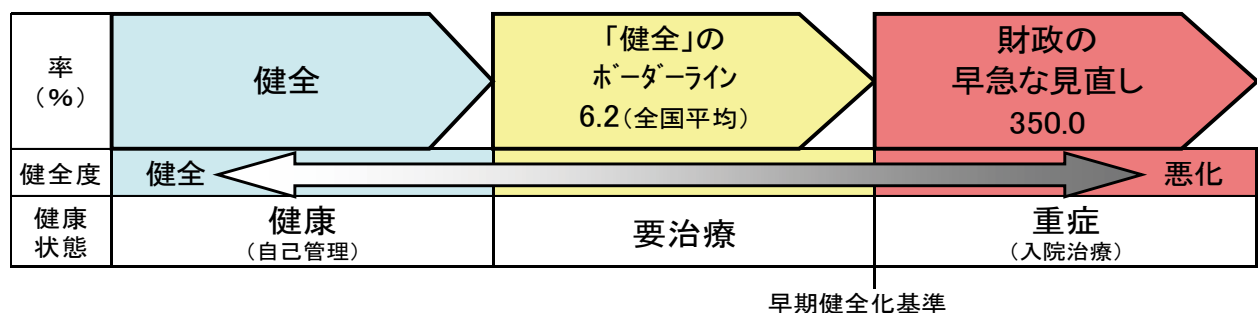
令和6年度県内市町村平均 25.4%(全国平均 6.2%)
 ・対前年度比 2.5ポイント改善

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく「将来負担比率」

令和6年度決算では、早期健全化基準以上になった団体はありません。(P29)

●全国平均以上の県内市町村・・・20団体

将来負担比率を健康状態であらわすと



各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の推移

令和6年度県内市町村平均は25.4%となり、前年度より2.5ポイント改善しました。
 全国順位は前年度より上昇し、30位でした。

(単位：%、位)

令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			
順位	都道府県名	将来負担比率	順位	都道府県名	将来負担比率	順位	都道府県名	将来負担比率	順位	都道府県名	将来負担比率	順位	都道府県名	将来負担比率	対前年度比率の増減
47	京都府	132.0	47	京都府	113.2	47	京都府	98.7	47	京都府	93.2	47	京都府	88.4	△ 4.8
46	島根県	102.6	46	島根県	92.6	46	島根県	89.7	46	島根県	84.2	46	島根県	83.7	△ 0.5
45	新潟県	98.3	45	神奈川県	87.5	45	神奈川県	84.9	45	神奈川県	83.8	45	神奈川県	77.8	△ 6.0
44	富山県	96.9	44	新潟県	85.4	44	新潟県	81.4	44	新潟県	78.7	44	新潟県	76.7	△ 2.0
43	神奈川県	92.7	43	富山県	78.2	43	広島県	73.3	43	広島県	73.8	43	広島県	71.3	△ 2.5
42	広島県	87.8	42	広島県	76.1	42	富山県	68.2	42	富山県	61.2	42	秋田県	59.4	1.2
40	青森県	64.2	41	秋田県	54.3	41	秋田県	55.6	41	秋田県	58.2	41	富山県	57.6	△ 3.6
40	石川県	64.2	40	石川県	53.5	40	青森県	47.1	40	青森県	43.9	40	青森県	45.9	2.0
39	福岡県	63.7	39	山形県	52.2	39	石川県	46.2	39	石川県	41.9	39	山形県	36.2	△ 1.6
38	秋田県	62.6	38	青森県	50.1	38	山形県	44.3	38	山形県	37.8	38	石川県	35.4	△ 6.5
37	山形県	59.8	37	福岡県	49.0	37	熊本県	41.3	37	熊本県	35.9	37	熊本県	35.2	△ 0.7
36	熊本県	58.1	36	熊本県	46.5	36	福岡県	40.1	36	福岡県	35.8	36	鳥取県	34.6	2.2
35	奈良県	56.0	35	高知県	44.8	35	岩手県	35.2	35	高知県	34.2	35	高知県	33.9	△ 0.3
34	鳥取県	54.3	34	奈良県	44.7	34	鳥取県	35.1	34	鳥取県	32.4	34	山口県	33.7	6.0
33	高知県	48.3	33	鳥取県	43.5	33	高知県	34.9	33	岩手県	29.7	33	福岡県	32.9	△ 2.9
32	岩手県	47.8	32	岩手県	36.8	32	奈良県	34.5	32	奈良県	27.9	32	岩手県	30.7	1.0
31	和歌山県	46.6	31	和歌山県	33.4	31	兵庫県	25.9	31	山口県	27.7	31	茨城県	28.2	4.9
30	福井県	44.4	30	山口県	33.2	30	山口県	24.5	30	茨城県	23.3	30	奈良県	25.4	△ 2.5
29	山口県	42.2	29	福井県	31.7	28	千葉県	23.4	29	千葉県	22.1	29	千葉県	25.2	3.1
28	茨城県	39.4	28	兵庫県	30.7	28	和歌山県	23.4	28	兵庫県	21.5	28	香川県	19.4	4.5
27	北海道	38.3	27	茨城県	28.8	27	茨城県	22.4	27	福井県	16.9	27	愛知県	17.5	2.5
26	兵庫県	37.1	26	千葉県	27.9	26	福井県	21.9	26	和歌山県	16.6	26	北海道	16.6	0.9
25	千葉県	35.1	25	北海道	26.7	25	北海道	18.8	25	宮城県	16.3	25	兵庫県	16.6	△ 4.9
24	愛媛県	30.7	24	香川県	24.6	24	宮城県	18.7	24	北海道	15.7	24	沖縄県	12.4	0.2
23	宮城県	30.4	23	宮城県	23.3	23	香川県	17.4	23	愛知県	15.0	23	宮城県	12.3	△ 4.0
22	香川県	29.2	22	愛知県	22.6	22	愛知県	17.1	22	香川県	14.9	22	和歌山県	12.2	△ 4.4
21	愛知県	29.0	21	愛媛県	18.8	21	沖縄県	12.8	21	沖縄県	12.2	21	福井県	10.4	△ 6.5
20	沖縄県	25.1	20	群馬県	11.7	20	愛媛県	9.8	20	愛媛県	6.7	20	群馬県	8.7	3.1
19	群馬県	22.3	19	沖縄県	8.4	19	群馬県	5.1	19	群馬県	5.6	19	埼玉県	7.8	3.6
18	山梨県	19.2	18	埼玉県	8.3	18	栃木県	4.9	18	埼玉県	4.2	18	大分県	6.5	5.5
17	埼玉県	16.0	17	長崎県	7.7	17	埼玉県	4.3	17	静岡県	4.1	17	愛媛県	5.7	△ 1.0
16	静岡県	15.6	16	静岡県	7.1	16	静岡県	4.0	16	大分県	1.0	16	静岡県	5.2	1.1
15	長崎県	13.9	15	山梨県	5.7	15	長崎県	2.3	15	栃木県	0.6	15	栃木県	3.9	3.3
14	岡山県	13.0	14	栃木県	5.5	1	福島県	—※	1	福島県	—※	1	福島県	—※	—
13	宮崎県	10.9	13	三重県	1.1	1	東京都	—※	1	東京都	—※	1	東京都	—※	—
12	三重県	9.0	12	宮崎県	0.9	1	山梨県	—※	1	山梨県	—※	1	山梨県	—※	—
11	栃木県	7.7	1	福島県	—※	1	長野県	—※	1	長野県	—※	1	長野県	—※	—
10	鹿児島県	7.6	1	東京都	—※	1	岐阜県	—※	1	岐阜県	—※	1	岐阜県	—※	—
9	大分県	7.5	1	長野県	—※	1	三重県	—※	1	三重県	—※	1	三重県	—※	—
8	徳島県	7.1	1	岐阜県	—※	1	滋賀県	—※	1	滋賀県	—※	1	滋賀県	—※	—
7	佐賀県	0.3	1	滋賀県	—※	1	大阪府	—※	1	大阪府	—※	1	大阪府	—※	—
1	福島県	—※	1	大阪府	—※	1	岡山県	—※	1	岡山県	—※	1	岡山県	—※	—
1	東京都	—※	1	岡山県	—※	1	徳島県	—※	1	徳島県	—※	1	徳島県	—※	—
1	長野県	—※	1	徳島県	—※	1	佐賀県	—※	1	佐賀県	—※	1	佐賀県	—※	—
1	岐阜県	—※	1	佐賀県	—※	1	大分県	—※	1	長崎県	—※	1	長崎県	—※	—
1	滋賀県	—※	1	大分県	—※	1	宮崎県	—※	1	宮崎県	—※	1	宮崎県	—※	—
1	大阪府	—※	1	鹿児島県	—※	1	鹿児島県	—※	1	鹿児島県	—※	1	鹿児島県	—※	—
全国平均	24.9	全国平均	15.4	全国平均	8.8	全国平均	6.3	全国平均	6.2	△ 0.1					

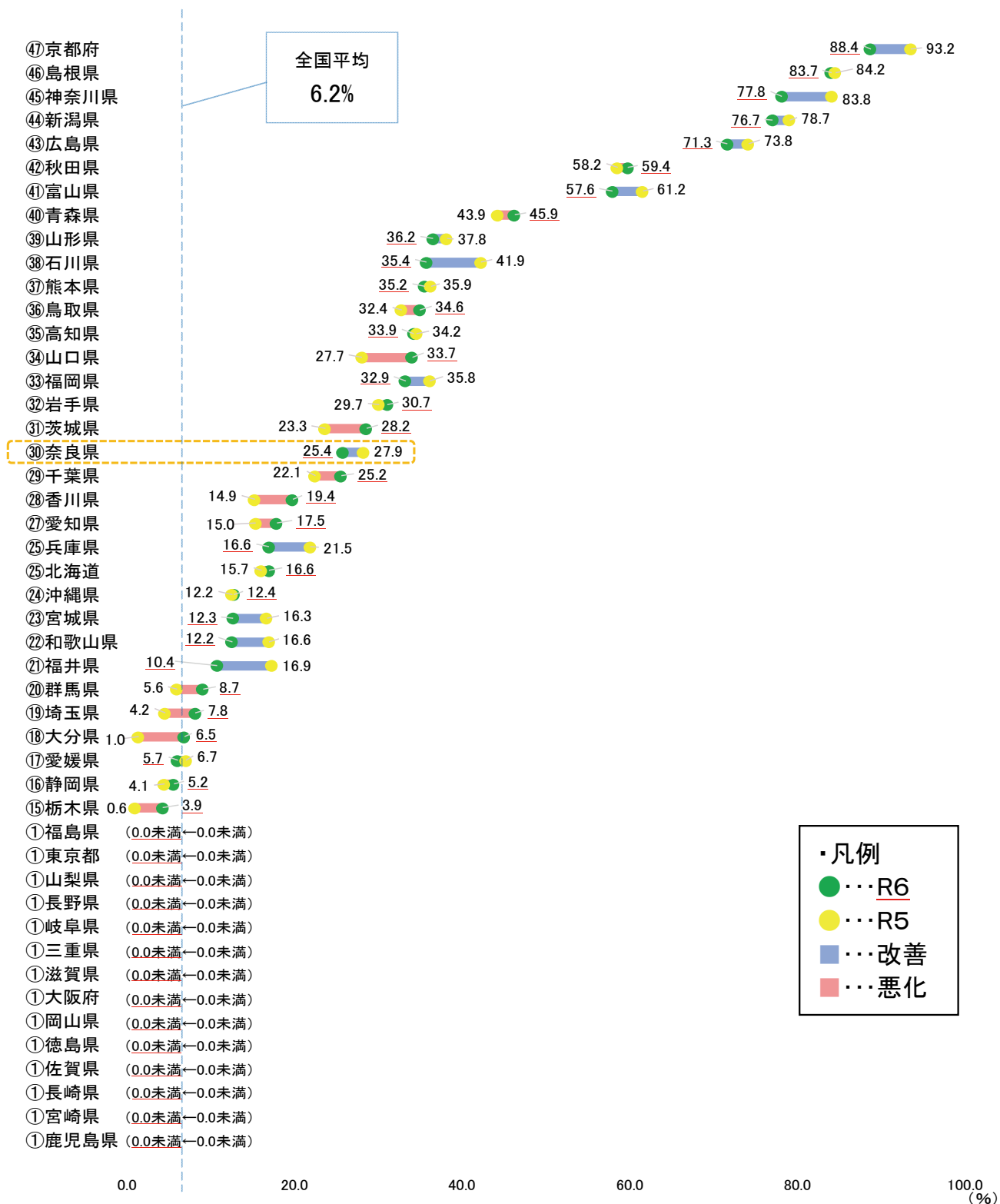
※ 表中の「—」は、0.0未満を示す。

各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の対前年度比較

令和6年度各都道府県の将来負担比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

県内市町村平均が2.5ポイント改善、全国平均が0.1ポイント改善した結果、全国平均との差は縮小したものの、依然として全国平均を上回っています。

※○内の数字は全国順位



県内市町村の将来負担比率の状況(対前年度比較)及び全国順位

令和6年度将来負担比率が前年度より改善した団体は21団体、悪化した団体は18団体でした。また、将来負担比率がマイナス(将来負担額に対し、充当可能な財源が超過)の団体は、17団体でした。

(単位：％、位)

市町村名	令和5年度		令和6年度			対前年度 比率の増減 (B-A)
	比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	県内順位	
河合町	140.8	1,729	145.1	1,733	39	4.3
平群町	140.7	1,728	117.5	1,711	38	△ 23.2
上牧町	80.9	1,625	96.6	1,680	37	15.7
宇陀市	79.9	1,622	77.6	1,628	36	△ 2.3
奈良市	81.7	1,633	72.1	1,600	35	△ 9.6
吉野町	72.4	1,586	71.9	1,599	34	△ 0.5
三郷町	45.3	1,434	68.6	1,574	33	23.3
御所市	74.2	1,599	61.1	1,540	32	△ 13.1
桜井市	58.1	1,516	59.6	1,532	31	1.5
五條市	84.8	1,647	54.5	1,499	30	△ 30.3
明日香村	55.0	1,495	53.3	1,491	29	△ 1.7
香芝市	51.5	1,474	46.1	1,439	28	△ 5.4
天理市	24.8	1,235	44.8	1,426	27	20.0
大和高田市	25.4	1,245	40.0	1,387	26	14.6
広陵町	16.4	1,137	28.6	1,273	25	12.2
橿原市	22.9	1,210	23.8	1,225	24	0.9
大淀町	13.6	1,110	17.7	1,147	23	4.1
高取町	30.6	1,306	16.9	1,137	22	△ 13.7
安堵町	6.0	1,032	14.6	1,117	21	8.6
田原本町	27.7	1,274	13.7	1,106	20	△ 14.0
葛城市	11.7	1,097	5.1	1,011	19	△ 6.6
斑鳩町	9.6	1,072	4.8	1,006	18	△ 4.8
三宅町	△ 33.2	-	△ 5.1	-	17	28.1
大和郡山市	2.6	992	△ 5.5	-	16	△ 8.1
下市町	△ 0.2	-	△ 10.0	-	15	△ 9.8
十津川村	△ 29.6	-	△ 24.1	-	14	5.5
野迫川村	△ 21.4	-	△ 25.2	-	13	△ 3.8
東吉野村	△ 21.0	-	△ 28.6	-	12	△ 7.6
黒滝村	△ 83.3	-	△ 50.0	-	11	33.3
山添村	△ 54.6	-	△ 55.3	-	10	△ 0.7
川西町	△ 69.1	-	△ 59.2	-	9	9.9
曾爾村	△ 73.8	-	△ 70.7	-	8	3.1
王寺町	△ 92.7	-	△ 94.8	-	7	△ 2.1
天川村	△ 106.6	-	△ 114.6	-	6	△ 8.0
生駒市	△ 130.1	-	△ 132.3	-	5	△ 2.2
上北山村	△ 171.5	-	△ 146.8	-	4	24.7
下北山村	△ 149.1	-	△ 148.0	-	3	1.1
川上村	△ 185.3	-	△ 179.8	-	2	5.5
御杖村	△ 237.0	-	△ 238.0	-	1	△ 1.0
県内市町村平均	27.9		25.4			△ 2.5
全国平均・市区町村数	6.3	1,741	6.2	1,741		△ 0.1

全国平均以上

要改善

全国平均未満

良好

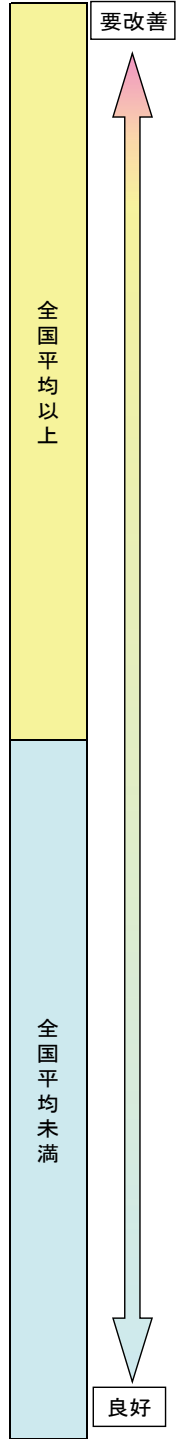
※早期健全化基準は350%です。

県内市町村の将来負担比率の推移

令和6年度においては、全国平均未満の団体は前年度から1団体増加し、19団体となりましたが、県平均は、依然として全国平均を上回っています。

(単位：%)

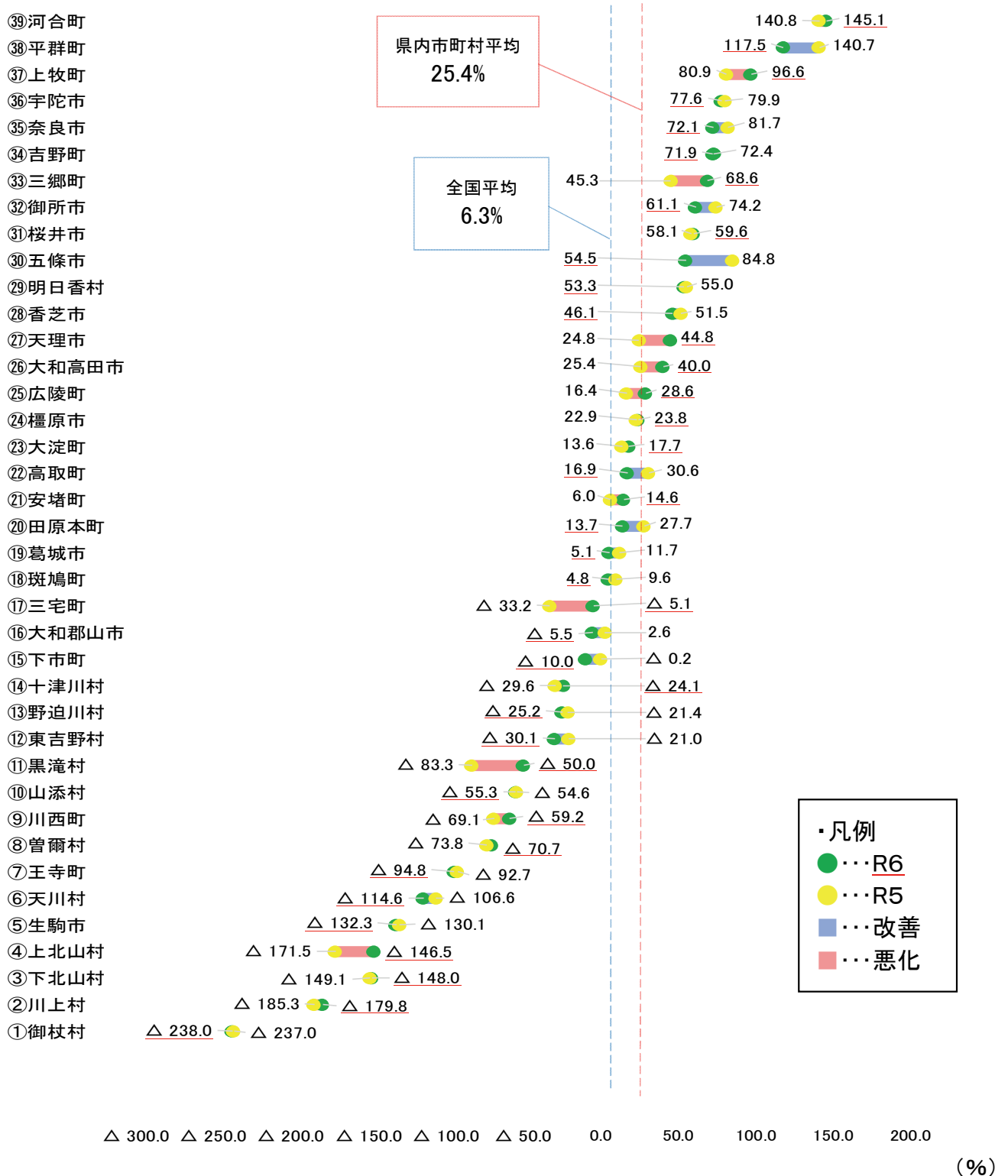
令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
平群町	222.8	平群町	183.3	河合町	161.8	河合町	140.8	河合町	145.1
河合町	199.0	河合町	164.9	平群町	156.7	平群町	140.7	平群町	117.5
五條市	120.9	五條市	109.0	五條市	99.4	五條市	84.8	上牧町	96.6
奈良市	119.7	奈良市	103.7	奈良市	90.0	奈良市	81.7	宇陀市	77.6
宇陀市	108.6	御所市	86.3	上牧町	84.6	上牧町	80.9	奈良市	72.1
上牧町	102.2	宇陀市	86.1	宇陀市	84.2	宇陀市	79.9	吉野町	71.9
桜井市	97.7	上牧町	85.9	御所市	80.1	御所市	74.2	三郷町	68.6
吉野町	93.6	桜井市	84.0	吉野町	70.7	吉野町	72.4	御所市	61.1
御所市	92.7	吉野町	80.3	桜井市	70.5	桜井市	58.1	桜井市	59.6
高取町	78.0	高取町	62.5	香芝市	51.3	明日香村	55.0	五條市	54.5
香芝市	68.3	香芝市	52.2	三郷町	50.6	香芝市	51.5	明日香村	53.3
広陵町	61.4	三郷町	52.1	明日香村	48.5	三郷町	45.3	香芝市	46.1
天理市	56.2	天理市	50.8	高取町	46.1	高取町	30.6	天理市	44.8
田原本町	56.0	田原本町	49.3	田原本町	37.9	田原本町	27.7	大和高田市	40.0
橿原市	53.1	葛城市	38.6	天理市	32.5	大和高田市	25.4	広陵町	28.6
三郷町	49.4	橿原市	38.3	橿原市	27.0	天理市	24.8	橿原市	23.8
葛城市	47.8	大和高田市	38.2	大和高田市	25.2	橿原市	22.9	大淀町	17.7
下市町	45.2	広陵町	29.0	広陵町	24.8	広陵町	16.4	高取町	16.9
斑鳩町	37.5	斑鳩町	24.9	葛城市	22.4	大淀町	13.6	安堵町	14.6
大和高田市	35.5	下市町	21.7	斑鳩町	18.6	葛城市	11.7	田原本町	13.7
三宅町	27.6	明日香村	13.8	大和郡山市	11.4	斑鳩町	9.6	葛城市	5.1
安堵町	24.0	大和郡山市	11.0	下市町	11.4	安堵町	6.0	斑鳩町	4.8
明日香村	20.1	安堵町	8.1	大淀町	9.4	大和郡山市	2.6	三宅町	△ 5.1
野迫川村	16.6	大淀町	6.1	安堵町	6.4	下市町	△ 0.2	大和郡山市	△ 5.5
大和郡山市	14.5	野迫川村	6.0	野迫川村	△ 1.1	東吉野村	△ 21.0	下市町	△ 10.0
大淀町	7.0	三宅町	0.1	三宅町	△ 10.1	野迫川村	△ 21.4	十津川村	△ 24.1
十津川村	△ 2.2	十津川村	△ 1.7	東吉野村	△ 16.5	十津川村	△ 29.6	野迫川村	△ 25.2
黒滝村	△ 5.3	東吉野村	△ 15.5	十津川村	△ 20.9	三宅町	△ 33.2	東吉野村	△ 28.6
東吉野村	△ 7.4	黒滝村	△ 21.8	山添村	△ 38.9	山添村	△ 54.6	黒滝村	△ 50.0
山添村	△ 20.2	山添村	△ 27.7	黒滝村	△ 48.1	川西町	△ 69.1	山添村	△ 55.3
天川村	△ 28.4	川西町	△ 36.6	川西町	△ 63.0	曾爾村	△ 73.8	川西町	△ 59.2
川西町	△ 60.2	天川村	△ 46.3	曾爾村	△ 70.5	黒滝村	△ 83.3	曾爾村	△ 70.7
曾爾村	△ 87.3	曾爾村	△ 69.3	天川村	△ 85.9	王寺町	△ 92.7	王寺町	△ 94.8
生駒市	△ 96.3	王寺町	△ 98.5	王寺町	△ 99.3	天川村	△ 106.6	天川村	△ 114.6
上北山村	△ 139.4	生駒市	△ 105.2	生駒市	△ 123.1	生駒市	△ 130.1	生駒市	△ 132.3
王寺町	△ 162.1	上北山村	△ 140.2	上北山村	△ 146.1	下北山村	△ 149.1	上北山村	△ 146.8
下北山村	△ 167.1	下北山村	△ 170.6	下北山村	△ 196.1	上北山村	△ 171.5	下北山村	△ 148.0
御杖村	△ 205.8	御杖村	△ 207.2	御杖村	△ 231.7	川上村	△ 185.3	川上村	△ 179.8
川上村	△ 308.7	川上村	△ 265.6	川上村	△ 250.3	御杖村	△ 237.0	御杖村	△ 238.0
県平均	56.0	県平均	44.7	県平均	34.5	県平均	27.9	県平均	25.4
全国平均	24.9	全国平均	15.4	全国平均	8.8	全国平均	6.3	全国平均	6.2



県内市町村の将来負担比率の対前年度比較

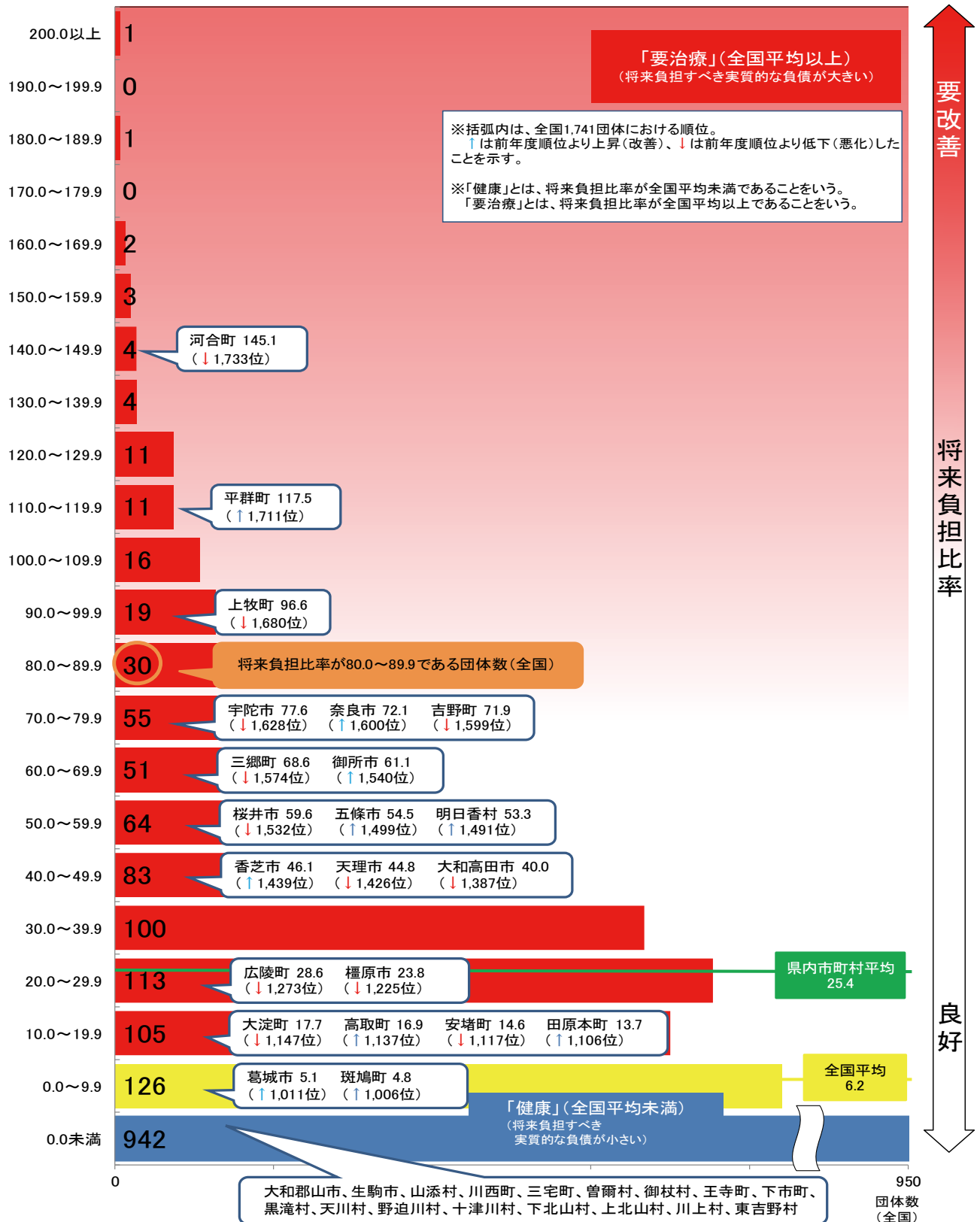
令和6年度県内市町村の将来負担比率を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。五條市、平群町、田原本町などのポイントの改善が特に大きくなっています。

※○内の数字は県内順位



全国市区町村における県内市町村の将来負担比率の状況

令和6年度県内市町村の将来負担比率の全国順位をグラフ化すると、以下のとおりとなります。御杖村、川上村、下北山村などの順位が高く、河合町、平群町、上牧町などの順位が低くなっています。



4. 貯金(基金)はどれくらいあるのか？

各都道府県の基金残高比率(市町村平均)の推移

令和6年度県内市町村平均は28.2%となり、前年度より0.8ポイント改善しました。
 全国順位は前年度より上昇し、20位でした。

(単位：%、位)

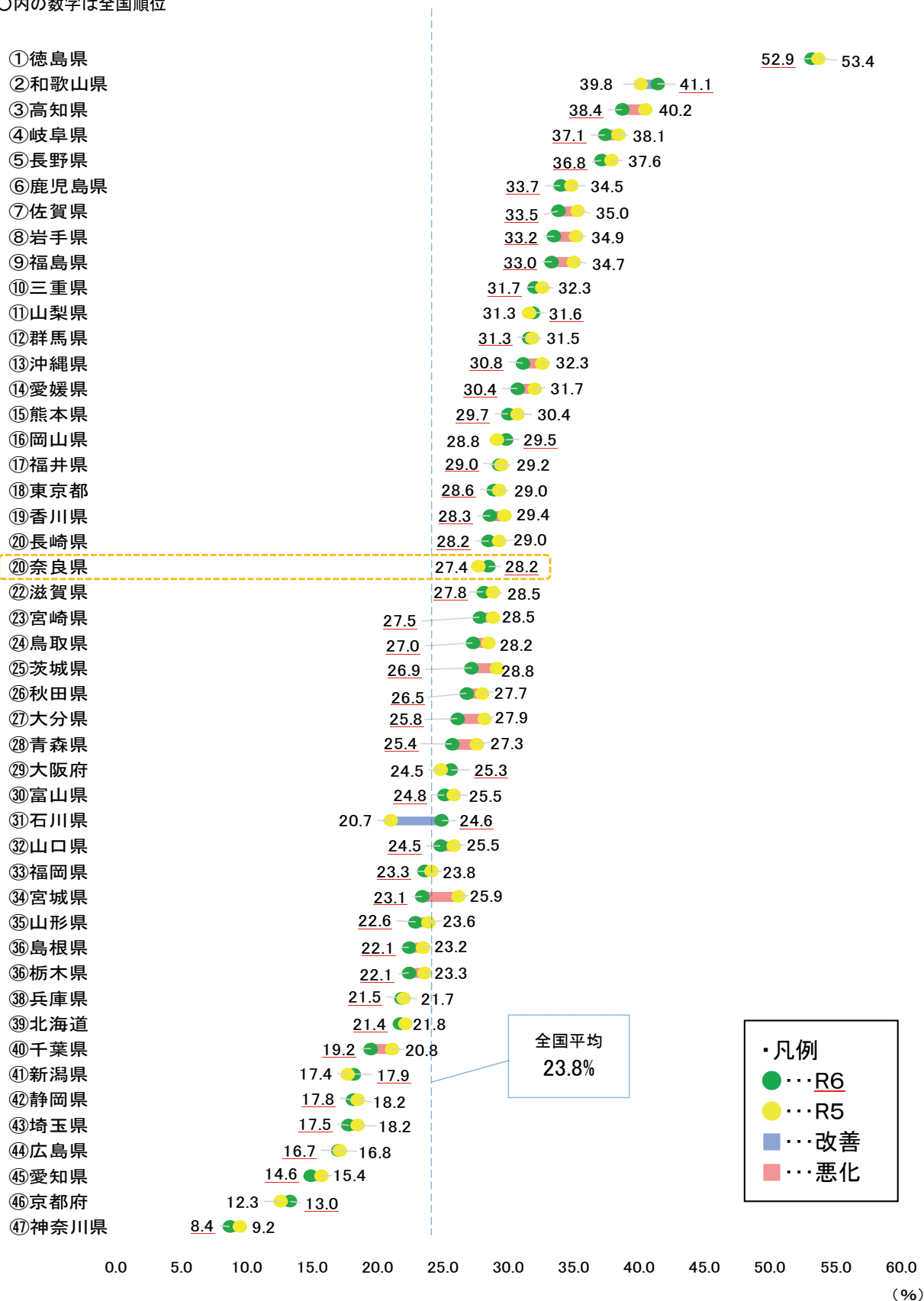
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			
順位	都道府県名	基金残高比率	順位	都道府県名	基金残高比率	順位	都道府県名	基金残高比率	順位	都道府県名	基金残高比率	順位	都道府県名	基金残高比率	対前年度比率の増減
47	神奈川県	5.7	47	神奈川県	7.6	47	神奈川県	8.1	47	神奈川県	9.2	47	神奈川県	8.4	△ 0.8
46	京都府	7.4	46	京都府	10.0	46	京都府	11.1	46	京都府	12.3	46	京都府	13.0	0.7
44	埼玉県	13.3	45	愛知県	14.5	45	広島県	16.7	45	愛知県	15.4	45	愛知県	14.6	△ 0.8
44	愛知県	13.3	44	広島県	15.6	44	愛知県	16.9	44	広島県	16.8	44	広島県	16.7	△ 0.1
42	広島県	13.9	43	埼玉県	16.2	43	埼玉県	17.7	43	新潟県	17.4	43	埼玉県	17.5	△ 0.7
42	静岡県	13.9	42	静岡県	16.5	42	新潟県	18.1	41	埼玉県	18.2	42	静岡県	17.8	△ 0.4
41	新潟県	14.5	41	新潟県	16.6	41	静岡県	18.2	41	静岡県	18.2	41	新潟県	17.9	0.5
39	千葉県	16.9	40	石川県	18.5	40	石川県	20.6	40	石川県	20.7	40	千葉県	19.2	△ 1.6
39	石川県	16.9	39	北海道	19.5	39	北海道	21.2	39	千葉県	20.8	39	北海道	21.4	△ 0.4
38	大阪府	17.2	38	千葉県	19.6	38	千葉県	21.4	38	兵庫県	21.7	38	兵庫県	21.5	△ 0.2
37	山形県	18.0	37	兵庫県	20.1	37	兵庫県	21.8	37	北海道	21.8	36	栃木県	22.1	△ 1.2
36	兵庫県	18.1	36	大阪府	20.7	36	山形県	23.1	36	島根県	23.2	36	島根県	22.1	△ 1.1
35	北海道	18.2	35	山形県	21.2	35	大阪府	23.3	35	栃木県	23.3	35	山形県	22.6	△ 1.0
34	栃木県	18.9	34	島根県	21.4	34	島根県	23.5	34	山形県	23.6	34	宮城県	23.1	△ 2.8
33	山口県	19.2	33	福岡県	22.1	33	福岡県	23.8	33	福岡県	23.8	33	福岡県	23.3	△ 0.5
31	島根県	19.7	32	栃木県	22.6	32	栃木県	23.9	32	大阪府	24.5	32	山口県	24.5	△ 1.0
31	福岡県	19.7	31	富山県	22.7	31	富山県	25.3	30	富山県	25.5	31	石川県	24.6	3.9
30	奈良県	20.4	30	山口県	23.0	30	奈良県	25.7	30	山口県	25.5	30	富山県	24.8	△ 0.7
29	富山県	20.8	29	奈良県	23.4	29	山口県	26.5	29	宮城県	25.9	29	大阪府	25.3	0.8
28	福井県	22.4	28	福井県	25.0	28	青森県	27.1	28	青森県	27.3	28	青森県	25.4	△ 1.9
27	青森県	23.1	27	鳥取県	25.5	26	宮城県	27.7	27	奈良県	27.4	27	大分県	25.8	△ 2.1
25	茨城県	24.4	26	青森県	25.7	26	福井県	27.7	26	秋田県	27.7	26	秋田県	26.5	△ 1.2
25	滋賀県	24.4	24	岡山県	26.2	25	鳥取県	27.9	25	大分県	27.9	25	茨城県	26.9	△ 1.9
23	鳥取県	24.5	24	熊本県	26.2	24	大分県	28.1	24	鳥取県	28.2	24	鳥取県	27.0	△ 1.2
23	熊本県	24.5	23	滋賀県	26.4	23	滋賀県	28.7	22	滋賀県	28.5	23	宮崎県	27.5	△ 1.0
22	群馬県	24.7	22	大分県	26.6	21	秋田県	28.8	22	宮崎県	28.5	22	滋賀県	27.8	△ 0.7
21	宮崎県	24.9	20	宮城県	27.6	21	岡山県	28.8	20	茨城県	28.8	20	奈良県	28.2	0.8
20	岡山県	25.0	20	茨城県	27.6	19	長崎県	29.4	20	岡山県	28.8	20	長崎県	28.2	△ 0.8
19	大分県	25.1	19	秋田県	27.9	19	宮崎県	29.4	18	東京都	29.0	19	香川県	28.3	△ 1.1
18	秋田県	25.9	18	宮崎県	28.0	18	熊本県	29.5	18	長崎県	29.0	18	東京都	28.6	△ 0.4
16	宮城県	26.1	16	東京都	28.6	17	香川県	29.6	17	福井県	29.2	17	福井県	29.0	△ 0.2
16	香川県	26.1	16	香川県	28.6	16	東京都	29.7	16	香川県	29.4	16	岡山県	29.5	0.7
15	三重県	26.9	15	群馬県	28.7	15	茨城県	30.3	15	熊本県	30.4	15	熊本県	29.7	△ 0.7
14	長崎県	27.1	14	長崎県	28.8	14	群馬県	31.8	14	山梨県	31.3	14	愛媛県	30.4	△ 1.3
13	東京都	27.6	13	山梨県	29.7	13	山梨県	32.0	13	群馬県	31.5	13	沖縄県	30.8	△ 1.5
12	沖縄県	27.7	12	三重県	29.8	12	三重県	32.1	12	愛媛県	31.7	12	群馬県	31.3	△ 0.2
11	佐賀県	28.7	11	愛媛県	30.7	11	愛媛県	32.2	10	三重県	32.3	11	山梨県	31.6	0.3
10	愛媛県	28.8	10	沖縄県	31.0	10	沖縄県	34.1	10	沖縄県	32.3	10	三重県	31.7	△ 0.6
9	山梨県	28.9	9	佐賀県	31.7	9	鹿児島県	34.8	9	鹿児島県	34.5	9	福島県	33.0	△ 1.7
8	和歌山県	29.9	8	福島県	32.8	8	佐賀県	34.9	8	福島県	34.7	8	岩手県	33.2	△ 1.7
7	鹿児島県	30.7	7	鹿児島県	33.1	7	福島県	35.1	7	岩手県	34.9	7	佐賀県	33.5	△ 1.5
6	福島県	31.4	6	和歌山県	34.0	6	長野県	37.3	6	佐賀県	35.0	6	鹿児島県	33.7	△ 0.8
5	長野県	32.0	5	岐阜県	34.6	5	岐阜県	37.4	5	長野県	37.6	5	長野県	36.8	△ 0.8
4	岐阜県	32.4	4	長野県	34.7	4	和歌山県	38.3	4	岐阜県	38.1	4	岐阜県	37.1	△ 1.0
3	高知県	34.0	3	高知県	35.9	3	岩手県	38.4	3	和歌山県	39.8	3	高知県	38.4	△ 1.8
2	岩手県	37.8	2	岩手県	39.2	2	高知県	39.7	2	高知県	40.2	2	和歌山県	41.1	1.3
1	徳島県	47.3	1	徳島県	49.4	1	徳島県	53.5	1	徳島県	53.4	1	徳島県	52.9	△ 0.5
全国平均		20.4	全国平均		22.6	全国平均		24.4	全国平均		24.3	全国平均		23.8	△ 0.5

各都道府県の基金残高比率(市町村平均)の対前年度比較

令和6年度各都道府県の基金残高比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

県内市町村平均が0.8ポイント改善、全国平均が0.5ポイント悪化した結果、昨年度より差が広がっています。また、県内市町村平均は全国平均を上回っています。

※○内の数字は全国順位



県内市町村の基金残高比率の状況(対前年度比較)及び県内順位

市町村には「基金」という貯金があります。災害や急激な経済情勢の悪化など、不測の事態に備えて、十分に「基金」を蓄えておくことが重要です。

(単位：百万円・%)

市町村名	令和5年度		令和6年度						順位
	基金残高比率 (A)	順位	財政調整 基金	減債 基金	合計 (B)	令和6年度 標準財政規模 (C)	基金残高比率 (B) ÷ (C) (D)	対前年度 比率の増減 (D-A)	
奈良市	8.2	39	7,045	1,678	8,723	84,424	10.3	2.1	39
桜井市	13.1	37	1,305	430	1,735	13,659	12.7	△ 0.4	38
平群町	11.9	38	789	55	844	5,319	15.9	4.0	37
生駒市	19.0	32	2,660	1,822	4,482	25,656	17.5	△ 1.5	36
大和高田市	17.8	35	2,438	422	2,860	16,150	17.7	△ 0.1	35
宇陀市	19.8	31	1,833	194	2,027	11,290	18.0	△ 1.8	34
橿原市	17.7	36	4,563	211	4,774	25,809	18.5	0.8	33
上牧町	18.6	33	977	73	1,050	5,457	19.2	0.6	32
大和郡山市	20.8	29	3,442	815	4,257	20,730	20.5	△ 0.3	31
香芝市	18.2	34	3,402	379	3,781	17,381	21.8	3.6	30
河合町	20.5	30	966	125	1,091	4,926	22.1	1.6	29
三郷町	26.9	26	1,286	218	1,504	5,660	26.6	△ 0.3	28
葛城市	27.5	25	2,449	379	2,828	10,493	27.0	△ 0.5	27
吉野町	28.1	24	790	210	1,000	3,621	27.6	△ 0.5	26
田原本町	31.7	22	1,909	312	2,221	7,985	27.8	△ 3.9	25
五條市	25.4	28	1,827	1,311	3,138	11,117	28.2	2.8	24
天理市	26.0	27	3,954	661	4,615	15,681	29.4	3.4	23
広陵町	30.7	23	2,327	655	2,982	8,584	34.7	4.0	22
明日香村	38.8	20	593	265	858	2,390	35.9	△ 2.9	21
高取町	35.7	21	551	371	922	2,530	36.4	0.7	20
斑鳩町	39.1	19	2,170	429	2,599	6,853	37.9	△ 1.2	19
御所市	47.8	18	2,517	1,145	3,662	8,130	45.0	△ 2.8	18
大淀町	53.5	17	1,760	1,001	2,761	5,036	54.8	1.3	17
安堵町	56.0	16	1,022	485	1,507	2,647	56.9	0.9	16
十津川村	68.2	14	1,599	522	2,121	3,596	59.0	△ 9.2	15
曾爾村	73.4	13	865	144	1,009	1,427	70.7	△ 2.7	14
東吉野村	76.8	11	918	372	1,290	1,693	76.2	△ 0.6	13
三宅町	81.3	10	1,056	918	1,974	2,578	76.6	△ 4.7	12
黒滝村	76.3	12	689	7	696	893	77.9	1.6	11
下市町	68.1	15	1,426	832	2,258	2,804	80.5	12.4	10
川上村	91.8	9	803	805	1,608	1,806	89.0	△ 2.8	9
川西町	94.2	7	773	1,896	2,669	2,880	92.7	△ 1.5	8
山添村	93.7	8	1,962	140	2,102	2,196	95.7	2.0	7
野迫川村	101.3	6	749	176	925	913	101.3	0.0	6
王寺町	129.2	5	5,941	2,305	8,246	6,195	133.1	3.9	5
下北山村	144.0	4	1,697	148	1,845	1,243	148.4	4.4	4
天川村	155.6	3	1,576	1,043	2,619	1,586	165.1	9.5	3
上北山村	175.2	2	1,560	194	1,754	1,043	168.2	△ 7.0	2
御杖村	179.4	1	2,160	439	2,599	1,529	170.0	△ 9.4	1



※財政調整基金 … 年度間の財源調整のために設置される基金

減債基金 … 地方債の償還を計画的に行うために設置される基金

県内市町村の基金残高比率の推移

令和6年度県内市町村平均は28.2%となり、前年度より0.8ポイント改善しました。

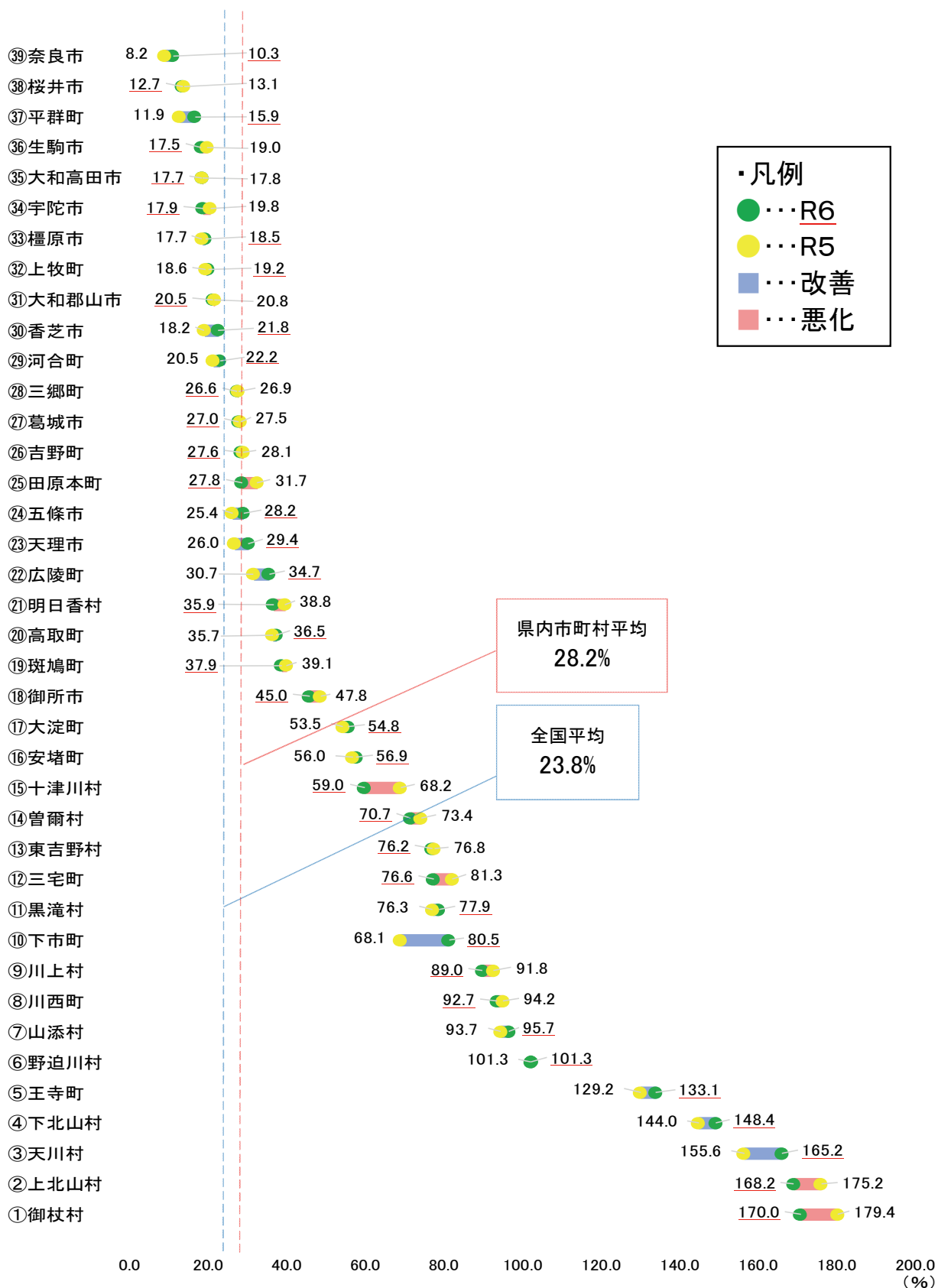
(単位：%)

令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
河合町	2.5	平群町	5.1	奈良市	5.6	奈良市	8.2	奈良市	10.3	
奈良市	3.0	奈良市	7.1	平群町	10.3	平群町	11.9	桜井市	12.7	
平群町	3.0	桜井市	9.4	桜井市	10.8	桜井市	13.1	平群町	15.9	
桜井市	3.5	河合町	11.5	橿原市	16.1	橿原市	17.7	生駒市	17.5	
橿原市	8.5	天理市	12.7	香芝市	16.2	大和高田市	17.8	大和高田市	17.7	
天理市	10.9	橿原市	12.7	大和高田市	17.8	香芝市	18.2	宇陀市	17.9	
大和高田市	11.5	大和高田市	13.7	上牧町	18.9	上牧町	18.6	橿原市	18.5	
香芝市	11.6	香芝市	13.7	宇陀市	19.3	生駒市	19.0	上牧町	19.2	
大和郡山市	16.1	上牧町	18.3	生駒市	20.0	宇陀市	19.8	大和郡山市	20.5	
宇陀市	16.1	宇陀市	18.5	大和郡山市	20.1	河合町	20.5	香芝市	21.8	
吉野町	16.1	生駒市	19.1	河合町	20.5	大和郡山市	20.8	河合町	22.2	
上牧町	17.4	広陵町	20.2	天理市	20.9	五條市	25.4	三郷町	26.6	
五條市	18.0	吉野町	20.8	五條市	24.3	天理市	26.0	葛城市	27.0	
生駒市	19.8	五條市	21.0	広陵町	24.8	三郷町	26.9	吉野町	27.6	
広陵町	21.9	大和郡山市	23.5	葛城市	26.2	葛城市	27.5	田原本町	27.8	
高取町	23.8	葛城市	24.3	三郷町	26.6	吉野町	28.1	五條市	28.2	
葛城市	25.1	三郷町	26.0	吉野町	28.2	広陵町	30.7	天理市	29.4	
三郷町	25.4	高取町	28.6	高取町	32.0	田原本町	31.7	広陵町	34.7	
下市町	31.4	田原本町	32.6	田原本町	32.7	高取町	35.7	明日香村	35.9	
斑鳩町	32.3	斑鳩町	34.5	斑鳩町	38.5	明日香村	38.8	高取町	36.5	
田原本町	34.7	明日香村	39.2	明日香村	45.1	斑鳩町	39.1	斑鳩町	37.9	
大淀町	34.8	大淀町	40.6	大淀町	45.9	御所市	47.8	御所市	45.0	
明日香村	38.1	御所市	43.1	御所市	49.3	大淀町	53.5	大淀町	54.8	
御所市	43.8	下市町	43.4	安堵町	54.7	安堵町	56.0	安堵町	56.9	
安堵町	48.2	安堵町	50.0	下市町	58.4	下市町	68.1	十津川村	59.0	
十津川村	60.0	十津川村	56.1	十津川村	65.4	十津川村	68.2	曾爾村	70.7	
山添村	65.1	曾爾村	68.4	黒滝村	70.0	曾爾村	73.4	東吉野村	76.2	
黒滝村	65.5	山添村	69.7	曾爾村	74.6	黒滝村	76.3	三宅町	76.6	
曾爾村	72.1	黒滝村	70.2	東吉野村	77.0	東吉野村	76.8	黒滝村	77.9	
三宅町	76.9	東吉野村	75.0	山添村	80.6	三宅町	81.3	下市町	80.5	
東吉野村	82.4	三宅町	80.2	三宅町	86.7	川上村	91.8	川上村	89.0	
川西町	94.4	野迫川村	87.8	野迫川村	87.4	山添村	93.7	川西町	92.7	
野迫川村	99.1	川西町	91.5	川西町	94.5	川西町	94.2	山添村	95.7	
王寺町	107.8	川上村	102.9	川上村	103.6	野迫川村	101.3	野迫川村	101.3	
川上村	115.6	王寺町	111.0	王寺町	121.5	王寺町	129.2	王寺町	133.1	
天川村	118.0	天川村	124.9	天川村	141.5	下北山村	144.0	下北山村	148.4	
御杖村	129.0	下北山村	139.6	下北山村	148.5	天川村	155.6	天川村	165.2	
下北山村	155.2	御杖村	140.2	御杖村	164.9	上北山村	175.2	上北山村	168.2	
上北山村	173.3	上北山村	161.9	上北山村	168.6	御杖村	179.4	御杖村	170.0	
県平均	20.4	県平均	23.4	県平均	25.7	県平均	27.4	県平均	28.2	
全国平均	20.4	全国平均	22.6	全国平均	24.4	全国平均	24.3	全国平均	23.8	全国平均以上

県内市町村の基金残高比率の対前年度比較

令和6年度基金残高比率が前年度と比較して改善した団体は18団体、悪化した団体は20団体、変動なしの団体は1団体となりました。

※○内の数字は県内順位



5. 市町村税収の状況は？

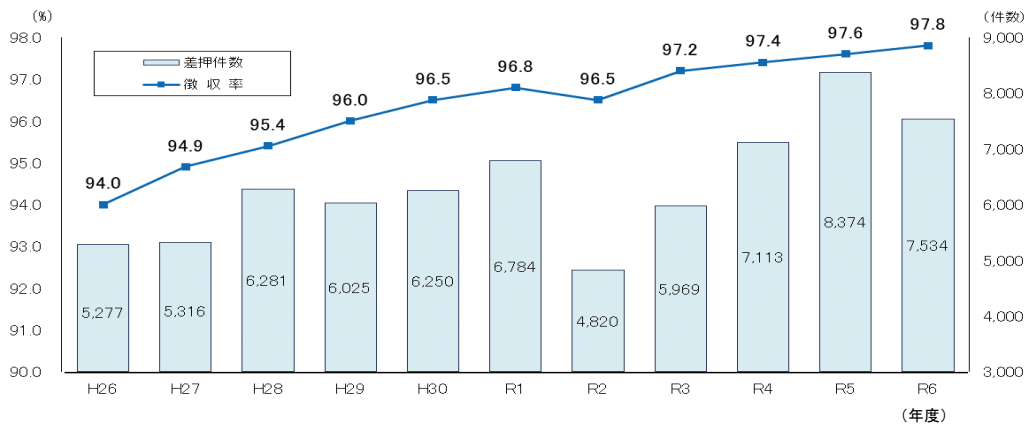
令和6年度県内市町村平均徴収率 97.8% (全国平均 98.3%)
 ・全国 24 位(前年度 28 位) ・対前年度比 0.2ポイント改善 (4年連続で改善)

※「徴収率」とは、「収入額:実際に徴収した金額」を「調定額:徴収することを決定した金額」で割ったものです。

県内市町村の市町村税収の状況をみるポイントとしては、市町村税の徴収率があります。

財政状況を改善するためには、市町村税の徴収率を引き上げ、財源を確保することが重要です。そのため、資力がありながら税金を滞納する悪質な滞納者に対して、差押え等による毅然とした滞納処分を実施することが必要です。

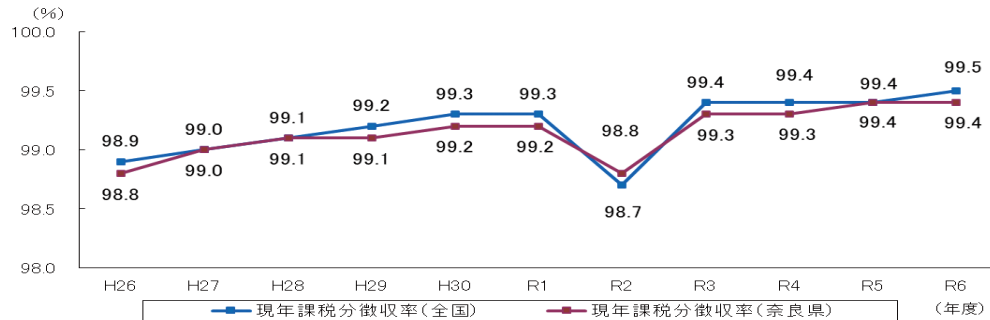
徴収率と差押件数の推移



現年課税分[※]徴収率の推移

※現年課税分: 調定した年度で徴収した税金のことです。

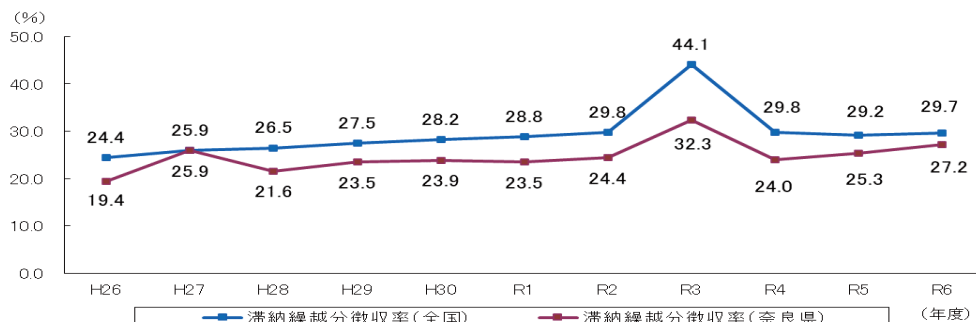
令和6年度の現年課税分の徴収率は99.4%で、この13年間は全国平均とは僅差で推移しています。全国順位は13位でした。(前年度11位)



滞納繰越分[※]徴収率の推移

※滞納繰越分: 調定した年度で徴収しきれなかった税金のことです。

令和6年度の滞納繰越分の徴収率は27.2%で、前年度25.3%より1.9ポイント上昇しました。全国順位は24位でした。(前年度26位)



各都道府県の市町村税徴収率(市町村平均)の推移

令和6年度県内市町村平均は97.8%となり、前年度より0.2ポイント改善しました。
 全国順位は前年度より上昇し、24位でした。

(単位：%)

令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
順位	都道府県名	徴収率	順位	都道府県名	徴収率	順位	都道府県名	徴収率	順位	都道府県名	徴収率	順位	都道府県名	徴収率
47	石川県	94.9	46	青森県	96.0	45	秋田県	96.3	46	山形県	96.4	47	山形県	96.4
46	青森県	95.3	46	秋田県	96.0	45	山形県	96.3	46	石川県	96.4	45	秋田県	96.7
45	秋田県	95.4	45	山形県	96.1	45	富山県	96.3	45	秋田県	96.5	45	富山県	96.7
44	富山県	95.5	43	富山県	96.2	42	青森県	96.5	44	富山県	96.6	44	岐阜県	96.8
43	岐阜県	95.6	43	石川県	96.2	42	石川県	96.5	43	岐阜県	96.7	41	青森県	96.9
42	山形県	95.7	42	岐阜県	96.3	42	岐阜県	96.5	41	青森県	96.8	41	福島県	96.9
40	福島県	95.8	41	福島県	96.4	41	福島県	96.6	41	福島県	96.8	41	石川県	96.9
40	山梨県	95.8	39	栃木県	96.6	40	新潟県	96.9	40	新潟県	96.9	40	新潟県	97.0
39	栃木県	95.9	39	新潟県	96.6	39	栃木県	97.0	37	栃木県	97.3	39	茨城県	97.4
36	福井県	96.1	38	山梨県	96.8	38	鹿児島県	97.1	37	香川県	97.3	35	岩手県	97.5
36	滋賀県	96.1	37	鹿児島県	96.9	34	千葉県	97.3	37	鹿児島県	97.3	35	山梨県	97.5
36	鹿児島県	96.1	36	福井県	97.0	34	福井県	97.3	35	茨城県	97.4	35	滋賀県	97.5
33	千葉県	96.2	34	千葉県	97.1	34	山梨県	97.3	35	滋賀県	97.4	35	香川県	97.5
33	鳥取県	96.2	34	滋賀県	97.1	34	長崎県	97.3	29	北海道	97.5	29	北海道	97.6
33	山口県	96.2	30	岩手県	97.2	28	北海道	97.4	29	岩手県	97.5	29	栃木県	97.6
30	北海道	96.3	30	奈良県	97.2	28	岩手県	97.4	29	千葉県	97.5	29	千葉県	97.6
30	新潟県	96.3	30	香川県	97.2	28	茨城県	97.4	29	福井県	97.5	29	福井県	97.6
30	長崎県	96.3	30	長崎県	97.2	28	滋賀県	97.4	29	山梨県	97.5	29	長崎県	97.6
28	徳島県	96.4	24	北海道	97.3	28	奈良県	97.4	29	長崎県	97.5	29	鹿児島県	97.6
28	熊本県	96.4	24	茨城県	97.3	28	香川県	97.4	28	奈良県	97.6	27	徳島県	97.7
27	奈良県	96.5	24	群馬県	97.3	25	三重県	97.5	24	群馬県	97.7	27	沖縄県	97.7
25	群馬県	96.6	24	三重県	97.3	25	徳島県	97.5	24	三重県	97.7	24	群馬県	97.8
25	香川県	96.6	24	徳島県	97.3	25	熊本県	97.5	24	徳島県	97.7	24	奈良県	97.8
23	兵庫県	96.7	24	熊本県	97.3	24	群馬県	97.6	24	沖縄県	97.7	24	鳥取県	97.8
23	和歌山県	96.7	23	山口県	97.4	20	和歌山県	97.7	20	和歌山県	97.8	21	三重県	97.9
21	三重県	96.8	19	長野県	97.6	20	鳥取県	97.7	20	鳥取県	97.8	21	和歌山県	97.9
21	沖縄県	96.8	19	和歌山県	97.6	20	山口県	97.7	20	山口県	97.8	21	岡山県	97.9
18	岩手県	96.9	19	鳥取県	97.6	20	沖縄県	97.7	20	熊本県	97.8	18	山口県	98.0
18	茨城県	96.9	19	沖縄県	97.6	16	長野県	97.9	19	岡山県	97.9	18	福岡県	98.0
18	岡山県	96.9	18	兵庫県	97.7	16	兵庫県	97.9	17	宮城県	98.0	18	熊本県	98.0
17	長野県	97.0	17	岡山県	97.8	16	岡山県	97.9	17	福岡県	98.0	16	宮城県	98.1
15	広島県	97.1	14	宮城県	97.9	16	福岡県	97.9	14	長野県	98.1	16	宮崎県	98.1
15	福岡県	97.1	14	福岡県	97.9	14	宮城県	98.0	14	兵庫県	98.1	13	長野県	98.2
12	静岡県	97.2	14	宮崎県	97.9	14	宮崎県	98.0	14	宮崎県	98.1	13	島根県	98.2
12	島根県	97.2	13	高知県	98.0	12	島根県	98.2	12	島根県	98.3	13	高知県	98.2
12	大分県	97.2	12	静岡県	98.1	12	高知県	98.2	12	高知県	98.3	12	兵庫県	98.3
10	宮城県	97.3	7	埼玉県	98.2	8	埼玉県	98.3	9	埼玉県	98.4	11	佐賀県	98.4
10	高知県	97.3	7	島根県	98.2	8	静岡県	98.3	9	静岡県	98.4	9	埼玉県	98.5
9	大阪府	97.4	7	広島県	98.2	8	広島県	98.3	9	佐賀県	98.4	9	静岡県	98.5
7	佐賀県	97.5	7	佐賀県	98.2	8	佐賀県	98.3	8	広島県	98.5	7	広島県	98.6
7	宮崎県	97.5	7	大分県	98.2	7	愛媛県	98.4	7	愛媛県	98.6	7	愛媛県	98.6
5	埼玉県	97.7	6	愛媛県	98.4	6	大分県	98.5	4	愛知県	98.7	3	神奈川県	98.8
5	京都府	97.7	4	愛知県	98.6	3	神奈川県	98.7	4	大阪府	98.7	3	愛知県	98.8
4	愛媛県	97.9	4	大阪府	98.6	3	愛知県	98.7	4	大分県	98.7	3	大阪府	98.8
3	愛知県	98.0	3	神奈川県	98.7	3	大阪府	98.7	3	神奈川県	98.8	3	大分県	98.8
2	東京都	98.2	2	京都府	98.8	2	京都府	98.9	2	京都府	98.9	1	京都府	99.1
1	神奈川県	98.4	1	東京都	98.9	1	東京都	99.0	1	東京都	99.1	1	東京都	99.1

全国平均	97.2	全国平均	98.0	全国平均	98.1	全国平均	98.2	全国平均	98.3
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

県内市町村の税徴収率の推移

県内市町村平均徴収率は上昇傾向で推移しています。

令和6年度決算は、全国平均(98.3%)以上の団体は、15団体から1団体増加し16団体となりました。

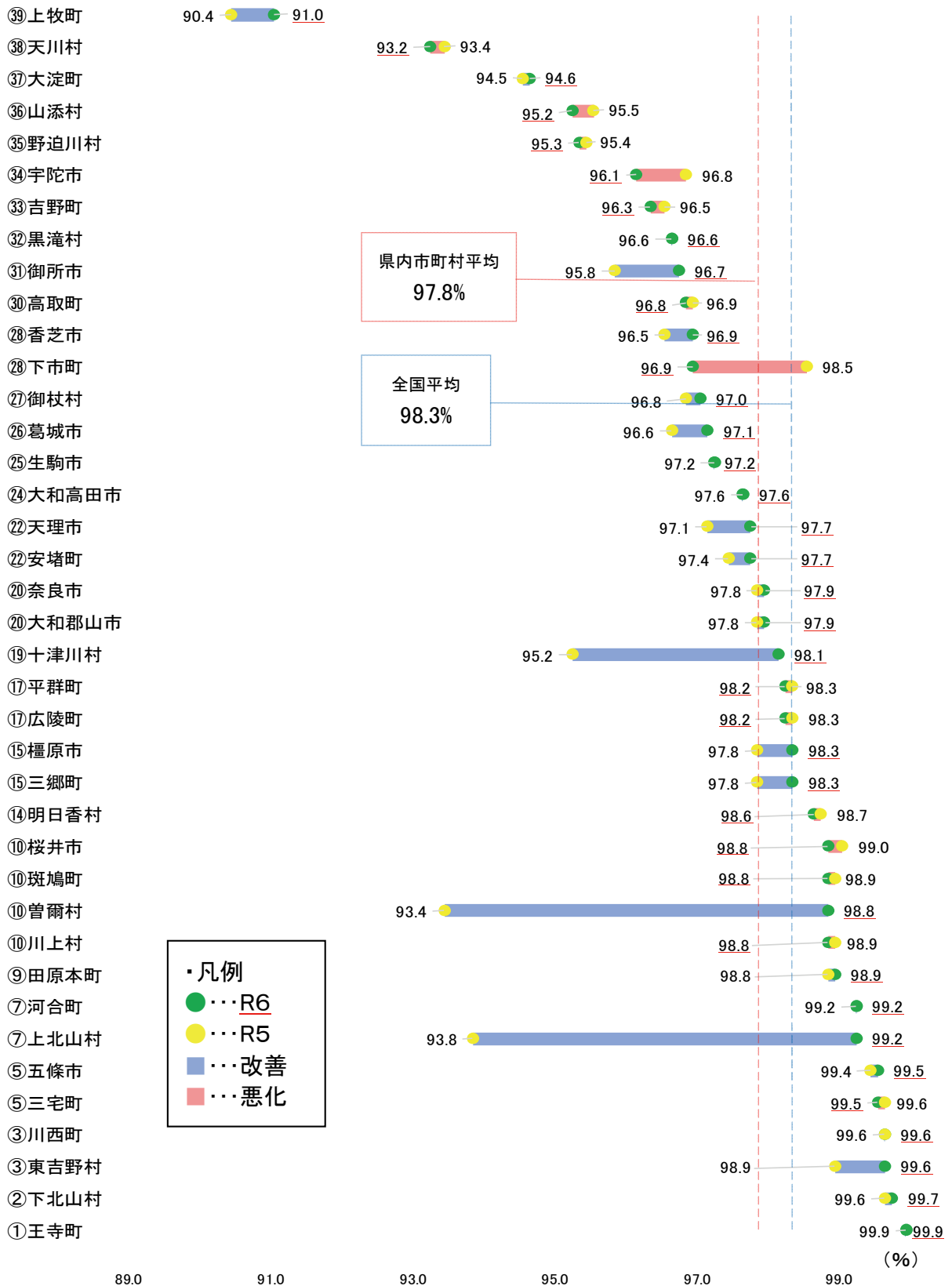
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			着色の説明
全国平均 97.2%			全国平均 98.0%			全国平均 98.1%			全国平均 98.2%			全国平均 98.3%			
県平均 96.5%			県平均 97.2%			県平均 97.4%			県平均 97.6%			県平均 97.8%			
[全国:27位]			[全国:30位]			[全国:28位]			[全国:28位]			[全国:24位]			
全国平均との差 △0.7ポイント			全国平均との差 △0.8ポイント			全国平均との差 △0.7ポイント			全国平均との差 △0.6ポイント			全国平均との差 △0.5ポイント			
県内順位	市町村名	徴収率(%)	県内順位	市町村名	徴収率(%)	県内順位	市町村名	徴収率(%)	県内順位	市町村名	徴収率(%)	県内順位	市町村名	徴収率(%)	県平均未満
39	天川村	89.1	39	上牧町	89.5	39	上牧町	89.3	39	上牧町	90.4	39	上牧町	91.0	
38	上牧町	89.7	38	天川村	91.8	38	天川村	93.0	37	曾爾村	93.4	38	天川村	93.2	
37	御所市	93.6	37	曾爾村	94.4	37	曾爾村	93.6	37	天川村	93.4	37	大淀町	94.6	
36	大淀町	94.5	35	御所市	94.6	36	大淀町	94.5	36	上北山村	93.8	36	山添村	95.2	
35	天理市	94.8	35	大淀町	94.6	35	上北山村	94.7	35	大淀町	94.5	35	野迫川村	95.3	
34	宇陀市	94.9	33	野迫川村	95.4	33	御所市	95.1	34	十津川村	95.2	34	宇陀市	96.1	
32	野迫川村	95.2	33	十津川村	95.4	33	十津川村	95.1	33	野迫川村	95.4	33	吉野町	96.3	
32	十津川村	95.2	32	高取町	95.9	32	野迫川村	95.4	32	山添村	95.5	32	黒滝村	96.6	
31	曾爾村	95.3	30	天理市	96.0	31	山添村	96.0	31	御所市	95.8	31	御所市	96.7	
30	高取町	95.5	30	宇陀市	96.0	30	高取町	96.2	29	香芝市	96.5	30	高取町	96.8	
28	御杖村	95.8	29	御杖村	96.3	29	黒滝村	96.3	29	吉野町	96.5	28	香芝市	96.9	
28	吉野町	95.8	28	吉野町	96.6	28	御杖村	96.5	27	葛城市	96.6	28	下市町	96.9	
27	三郷町	95.9	25	香芝市	96.7	26	天理市	96.6	27	黒滝村	96.6	27	御杖村	97.0	
25	生駒市	96.2	25	葛城市	96.7	26	葛城市	96.6	25	宇陀市	96.8	26	葛城市	97.1	
25	葛城市	96.2	25	三郷町	96.7	24	香芝市	96.7	25	御杖村	96.8	25	生駒市	97.2	
24	香芝市	96.4	22	山添村	96.9	24	吉野町	96.7	24	高取町	96.9	24	大和高田市	97.6	
22	奈良市	96.6	22	黒滝村	96.9	22	宇陀市	96.8	23	天理市	97.1	22	天理市	97.7	
22	大和高田市	96.6	22	上北山村	96.9	22	安堵町	96.8	22	生駒市	97.2	22	安堵町	97.7	
21	橿原市	96.7	21	生駒市	97.0	21	生駒市	97.0	21	安堵町	97.4	20	奈良市	97.9	
20	安堵町	96.8	18	大和高田市	97.1	20	三郷町	97.4	20	大和高田市	97.6	20	大和郡山市	97.9	
18	山添村	96.9	18	橿原市	97.1	18	大和高田市	97.5	16	奈良市	97.8	19	十津川村	98.1	
18	田原本町	96.9	18	安堵町	97.1	18	橿原市	97.5	16	大和郡山市	97.8	17	平群町	98.2	
17	大和郡山市	97.0	17	奈良市	97.2	17	奈良市	97.6	16	橿原市	97.8	17	広陵町	98.2	
16	上北山村	97.2	16	大和郡山市	97.5	16	大和郡山市	97.7	16	三郷町	97.8	15	橿原市	98.3	
15	王寺町	97.3	15	田原本町	97.9	15	田原本町	98.2	14	平群町	98.3	15	三郷町	98.3	
14	黒滝村	97.4	14	下市町	98.1	14	平群町	98.3	14	広陵町	98.3	14	明日香村	98.6	
13	下市町	97.7	13	東吉野村	98.3	13	広陵町	98.4	13	下市町	98.5	10	桜井市	98.8	
12	斑鳩町	97.9	11	平群町	98.4	11	下市町	98.5	12	明日香村	98.7	10	斑鳩町	98.8	
11	河合町	98.1	11	広陵町	98.4	11	東吉野村	98.5	11	田原本町	98.8	10	曾爾村	98.8	
10	広陵町	98.2	10	斑鳩町	98.5	10	川上村	98.7	8	斑鳩町	98.9	10	川上村	98.8	
9	平群町	98.3	9	明日香村	98.8	9	明日香村	98.8	8	川上村	98.9	9	田原本町	98.9	
7	川上村	98.5	8	川上村	98.9	8	斑鳩町	99.0	8	東吉野村	98.9	7	河合町	99.2	
7	東吉野村	98.5	7	河合町	99.0	7	桜井市	99.1	7	桜井市	99.0	7	上北山村	99.2	
6	五條市	98.6	5	桜井市	99.3	6	河合町	99.2	6	河合町	99.2	5	五條市	99.5	
5	桜井市	98.7	5	五條市	99.3	5	五條市	99.3	5	五條市	99.4	5	三宅町	99.5	
4	明日香村	98.8	4	下北山村	99.4	4	下北山村	99.5	2	川西町	99.6	3	川西町	99.6	
3	下北山村	99.3	3	川西町	99.5	2	川西町	99.6	2	三宅町	99.6	3	東吉野村	99.6	
2	川西町	99.5	2	三宅町	99.6	2	三宅町	99.6	2	下北山村	99.6	2	下北山村	99.7	
1	三宅町	99.6	1	王寺町	99.7	1	王寺町	99.8	1	王寺町	99.9	1	王寺町	99.9	

県平均以上
全国平均未満

全国平均以上

県内市町村の税徴収率の対前年度比較

令和6年度県内市町村の徴収率を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。
前年度より改善した団体は19団体、悪化した団体は14団体、変動なしが6団体です。



県内市町村の市町村税徴収率の状況(対前年度比較)及び全国順位

令和6年度市町村税徴収率が前年度より改善した団体は19団体、悪化した団体は14団体、変動なしが6団体でした。また、全国平均以上の団体は16団体となりました。

(単位：％、位)

市町村名	令和5年度		令和6年度			対前年度 徴収率の増減 (B-A)
	徴収率(A)	全国順位	徴収率(B)	全国順位	県内順位	
上 牧 町	90.4	1,701	91.0	1,703	39	0.6
天 川 村	93.4	1,650	93.2	1,661	38	△ 0.2
大 淀 町	94.5	1,582	94.6	1,589	37	0.1
山 添 村	95.5	1,470	95.2	1,524	36	△ 0.3
野 迫 川 村	95.4	1,483	95.3	1,511	35	△ 0.1
宇 陀 市	96.8	1,192	96.1	1,393	34	△ 0.7
吉 野 町	96.5	1,268	96.3	1,344	33	△ 0.2
黒 滝 村	96.6	1,244	96.6	1,275	32	0.0
御 所 市	95.8	1,428	96.7	1,243	31	0.9
高 取 町	96.9	1,159	96.8	1,211	30	△ 0.1
香 芝 市	96.5	1,268	96.9	1,181	28	0.4
下 市 町	98.5	441	96.9	1,181	28	△ 1.6
御 杖 村	96.8	1,192	97.0	1,151	27	0.2
葛 城 市	96.6	1,244	97.1	1,125	26	0.5
生 駒 市	97.2	1,052	97.2	1,097	25	0.0
大 和 高 田 市	97.6	889	97.6	929	24	0.0
天 理 市	97.1	1,094	97.7	887	22	0.6
安 堵 町	97.4	983	97.7	887	22	0.3
奈 良 市	97.8	801	97.9	803	20	0.1
大 和 郡 山 市	97.8	801	97.9	803	20	0.1
十 津 川 村	95.2	1,496	98.1	680	19	2.9
平 群 町	98.3	542	98.2	625	17	△ 0.1
広 陵 町	98.3	542	98.2	625	17	△ 0.1
檀 原 市	97.8	801	98.3	568	15	0.5
三 郷 町	97.8	801	98.3	568	15	0.5
明 日 香 村	98.7	338	98.6	439	14	△ 0.1
桜 井 市	99.0	223	98.8	320	10	△ 0.2
斑 鳩 町	98.9	262	98.8	320	10	△ 0.1
曾 爾 村	93.4	1,650	98.8	320	10	5.4
川 上 村	98.9	262	98.8	320	10	△ 0.1
田 原 本 町	98.8	297	98.9	277	9	0.1
河 合 町	99.2	153	99.2	162	7	0.0
上 北 山 村	93.8	1,632	99.2	162	7	5.4
五 條 市	99.4	101	99.5	78	5	0.1
三 宅 町	99.6	48	99.5	78	5	△ 0.1
川 西 町	99.6	48	99.6	48	3	0.0
東 吉 野 村	98.9	262	99.6	48	3	0.7
下 北 山 村	99.6	48	99.7	28	2	0.1
王 寺 町	99.9	5	99.9	7	1	0.0
県内市町村平均	97.6		97.8			0.2
全国平均・市区町村数	98.2	1,741	98.3	1,741		0.1

全国平均未満

全国平均以上

要改善

↑

↓

良好

6. 財政状況が悪い市町村はどうなるの？

北海道夕張市の破綻を契機として、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が創設されました。財政指標のうち、「健全化判断比率」について「早期健全化基準」以上となった市町村(※)は、早期に財政の健全化を図るため、「財政健全化計画」を策定することになります。市町村はこの計画に基づき、収入(歳入)の確保や支出(歳出)の削減を図り、財政の健全化に努めることとなります。

市町村の行政サービスは住民生活に特に密接しており、財政状況が悪くなると、きめ細かな行政サービスができなくなるなど、日常生活にも影響が出てくる可能性があります。

※平成20年度決算において、御所市と上牧町が財政健全化団体となりました。上牧町は計画に基づいた行財政改革の取組みの結果、平成22年度決算で財政健全化団体から脱却しました。また、御所市も同様の取組みの結果、平成23年度決算で財政健全化団体から脱却しました。

市町村の財政を良くするために

県民の皆様が、お住まいの市町村の財政状況やその改善に向けた取組を把握し、関心を持っていただくために、県は**改善を要する財政状況にある市町村に対し、「重症警報」を発令**しています。

[令和6年度決算における警報対象]

上牧町・河合町

[対象条件]

主要財政4指標(経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率、基金残高比率)のうち、「**全国順位ワースト100位以下**」に複数の指標で該当する団体

※経常収支比率が100%を上回る団体が無かったため、経常収支比率は重症警報発令要件から除外

※令和5年度決算より、対象条件を以下の通りに変更しました。

「**県内**順位ワースト**5**位以下」→「**全国**順位ワースト**100**位以下」

[過去の対象団体]

令和元年度決算・令和2年度決算:奈良市、五條市、宇陀市、平群町、河合町

令和3年度決算・令和4年度決算:奈良市、平群町、河合町

令和5年度決算:平群町、河合町

※県による支援要件を満たす財政健全化計画を策定した宇陀市、平群町及び河合町については、

令和3年度に県と各市町との間で「財政健全化の推進に関する協定」を締結し、県から各市町へ必要な財政支援を実施しました。

各市町村は、皆さんに分かりやすく情報を開示することを目的として「財政状況資料集」等を作成し、ホームページで公表しています。同様に、県でも県内市町村の財政状況について比較・分析を加えて公表し、またこのパンフレットについてもホームページに掲載しています。

 **あなたのまちの財政状況（令和6年度決算）**

令和8年3月 奈良県総務部知事公室市町村振興課 発行
〒630-8501 奈良市登大路町30
電話:0742-27-8421



奈良県市町村財政

<http://www.pref.nara.jp/2013.htm>

検索



奈良県市町村振興課HP
「市町村財政のページ」